

ELECOM

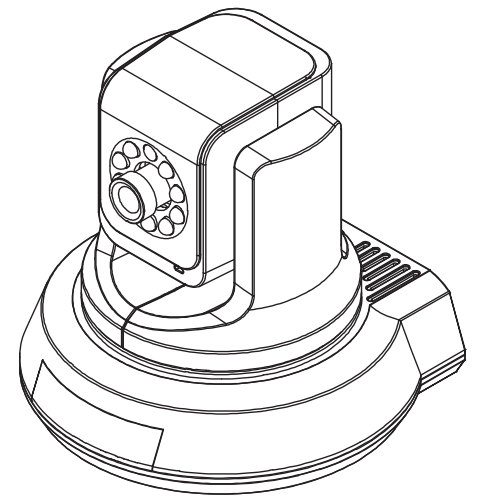
Night Vision Network Camera

パンチルト式 ナイトビジョンネットワークカメラ

NCC-ENP100WH / NCC-EWNP100WH

User's Manual

導入時の基本的な手順は、製品に付属する
「セットアップガイド」等をお読みください。



エレコム株式会社

●このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	パンチルト式 ナイトビジョンネットワークカメラ「NCC-ENP100WH」または「NCC-EWNP100WH」を称して「本製品」と表記しています。
11ac/11a/11n/11g/11b	IEEE802.11ac規格を「11ac」、IEEE802.11a規格を「11a」、IEEE802.11n (2.4G/5G) 規格を「11n」、IEEE802.11g規格を「11g」、IEEE802.11b規格を「11b」と省略して表記している場合があります。
11n/g/b	11n (2.4GHz帯) /11g/11bの略です。
11ac/a/n	11a/11n (5GHz帯) /11acの略です。
無線LANルーター	無線LANブロードバンドルーターを略して「無線LANルーター」と表記しています。
無線AP	「無線LANアクセスポイント」のことを略して「無線AP」と表記しています。
無線LAN子機	無線LAN機能を内蔵したパソコン、無線アダプターを取り付けたパソコン、無線コンバーターを接続した機器などを総称して「無線LAN子機」と表記しています。また、無線アダプター、無線コンバーターそのものを「無線LAN子機」として表記している場合があります。

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- 本製品に付随するドライバー、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTPサイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカル・サポートまでご連絡ください。
- 本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での(海外からの)保守、サポートは行っておりません。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®およびTMは省略させていただきます。

ELECOM

パンチルト式 ナイトビジョンネットワークカメラ

NCC-ENP100WH / NCC-EWNP100WH

User's Manual ユーザーズマニュアル

はじめに

この度は、エレコムのパンチルト式 ナイトビジョンネットワークカメラをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには本製品を使用するにあたっての詳細な設定方法が説明されています。また、お客様が本製品を安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。詳細な設定をおこなう場合は、必ずこのマニュアルをお読みになってください。

本製品の基本的な導入手順については、付属の印刷物による各種説明書をお読みください。

安全にお使いいただくために

本マニュアルでは製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 警 告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
 注 意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。



警 告



万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちにパソコンの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。

感電、火災、故障の原因となります。



製品には、ACアダプターまたは電源コードが同梱されています。

製品に同梱されているACアダプターまたは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。



水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。

感電・火災の原因となります。



分解しないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



表示された電源で使用してください。

ACアダプターまたは電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。



ACアダプターまたは電源コードを大切に。

ACアダプターまたは電源コードのコードは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電／火災の原因となります。



36～64chは、屋外で使用しないでください。

電波法により、W52、W53は屋外の使用が禁止されています。



注 意

-  ACアダプターまたは電源コードのコードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本もの延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。
-  ACアダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。
-  通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。
-  高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
-  本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。
-  ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

無線LANをご使用になるにあたってのご注意

- 無線LANは無線によりデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線LANをご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定をおこなってください。また、個人データなどの重要な情報は有線LANを使うこともセキュリティ対策として重要な手段です。
 - 本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。
 - ・本製品を分解したり、改造すること
 - ・本製品の背面に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすること
 - ・本製品を日本国外で使用する事
- これらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。
- 心臓ペースメーカーを使用している人の近く、医療機器の近くなどで本製品を含む無線LANシステムをご使用にならないでください。心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。
 - 電子レンジの近くで本製品を使用すると無線LANの通信に影響を及ぼすことがあります。

もくじ

安全にお使いいただくために 4

Chapter 1 導入編 9

1	製品の保証について	10
2	サポートサービスについて	11
3	本製品の概要について	12
	本製品の特長	12
4	各部の名称とはたらき	13
5	設定メニューについて	16

Chapter 2 接続編 17

1	セットアップの流れ	18
2	本製品をルーターに接続する	19
	無線LANルーターに接続する場合	19
	有線LANルーターに接続する場合	20
	接続状況の確認方法	20
3	同じネットワーク上から本製品にアクセスする(PC編)	21
4	外出先のパソコンから本製品にアクセスする(PC編)	24
5	カメラアプリ「Skylink View」から 本製品にアクセスする(スマートフォン編)	26
	iPhone/iPadの場合	26
	Androidの場合	30

Chapter 3 詳細設定編 35

1	設定メニュー画面について(PC編)	36
	設定メニュー画面を表示する	36
	設定メニュー画面の内容	38
2	ホーム(PC編)	39
	ホーム	39
3	基本設定(PC編)	41
	ネットワーク	41
	無線設定	42
	3G/LTE設定	43
	ダイナミックDNS	44
	RTSP	45
	時刻設定	46
	メール設定	47
	ユーザー設定	48
4	ビデオ設定について(PC編)	49
	ビデオ設定	49
	表示設定	50
	ナイトビジョン設定	51
	音声	52
5	動作検知について(PC編)	53
	動作検知	53
	検出範囲設定	54
	スケジュール機能設定	55
	FTP設定	55
6	保存先設定について(PC編)	57
	ストレージ設定	57
	スケジュール機能設定	57
	NAS設定	59
	SDカード設定	61
	SDカードのファイル管理	61
	ローカル保存	63

7	パン・チルトについて(PC編)	64
	パン・チルト設定	64
	パトリール設定	65
	プリセット設定	66
	ホームポジション設定	67
8	システムについて(PC編)	68
	基本設定	68
	詳細設定	69
	システム情報	70
	システムログ	71
9	赤外線リモコンについて(PC編)	72
	赤外線リモコン	72
10	言語設定(PC編)	73
11	ホーム(スマートフォン編)	74
	ホーム	74
12	設定メニュー画面について(スマートフォン編)	75
	設定メニュー画面を表示する	75
	設定メニュー画面の内容	76
13	音量を設定する(スマートフォン編)	77
	音量設定	77
14	パン・チルト設定について(スマートフォン編)	78
	パン・チルト設定	78
	パン・チルト設定	79
	プリセット	79
15	パトリール設定について(スマートフォン編)	80
	パトリール設定	80
	パトリール設定	81
	スケジュール設定	81
16	動作検知設定について(スマートフォン編)	82
	動作検知設定	82
	動作検知設定	83
	スケジュール設定	84
17	赤外線リモコン設定について(スマートフォン編)	85
	赤外線リモコン設定	85
18	保存先設定について(スマートフォン編)	86
	保存先設定	86
	保存先設定	87
	スケジュール設定	88

Appendix 付録編 89

1	手動でファームウェアを更新する	90
2	USBデータカードの設定方法	92
3	天井に固定する場合	94
4	学習リモコン機能の使い方—登録方法—(PC編)	95
5	学習リモコン機能の使い方—登録方法—(スマートフォン編)	97
6	学習リモコン機能の使い方—運用方法—(PC編)	99
7	学習リモコン機能の使い方—運用方法—(スマートフォン編)	100
8	映像をNASに保存する	102
9	スマートフォンのみで詳細設定を行う	104
10	Macintoshでカメラの設定を行う方法	108
11	Macintoshでカメラ映像を見る方法	110
12	こんなときは	113
13	基本仕様	115

Chapter 1

導入編

1 製品の保証について

製品の保証とサービス

販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については個装箱に記載の保障規定をご確認ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、個装箱に記載の保障規定をご確認ください。

●その他のご質問などに関して

P11「2. サポートサービスについて」をお読みください。

2 サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。



エレコム・ネットワークサポート(ナビダイヤル)

TEL : 0570-050-060

受付時間：月曜日～土曜日 10:00～19:00（祝日営業）

※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます。

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行っておりません。
 This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカルサポートにお電話される前に

お問合せの前に以下の内容をご用意ください。

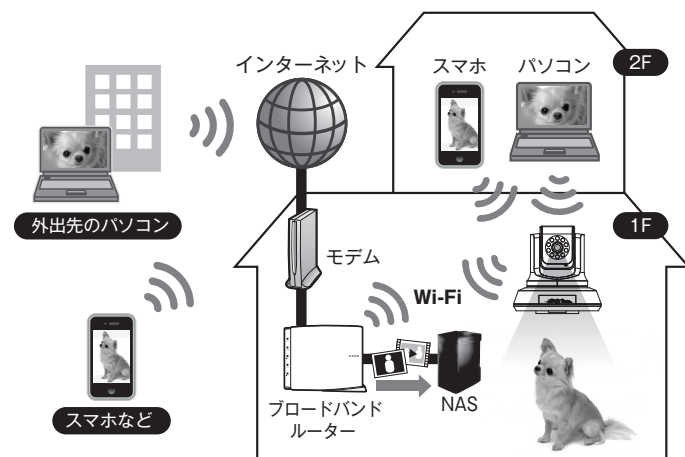
- ・弊社製品の型番
- ・インターネットに関するプロバイダ契約の書類
- ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

3 本製品の概要について

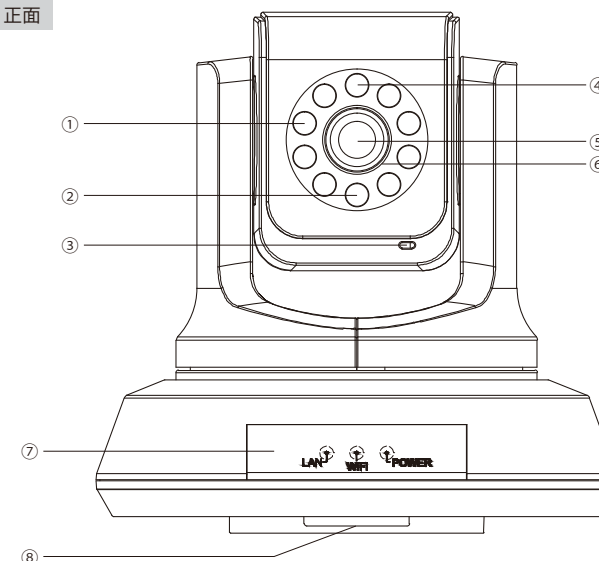
本製品の特長

- パン・チルト搭載で気になる場所をかんたんにチェックできます。
- 付属のカメラ台座で天井や壁など好きな場所に手軽に固定できます。
- スピーカー、マイク内蔵で通話ができます。外部スピーカーも接続できます。
- 多彩な機能(動体検知、ナイトモード、パトロール etc)を搭載しています。
- ELECOM SkyLinkMobile や、docomo のUSB データカードに対応。モバイル契約で設置場所の自由度が向上します。



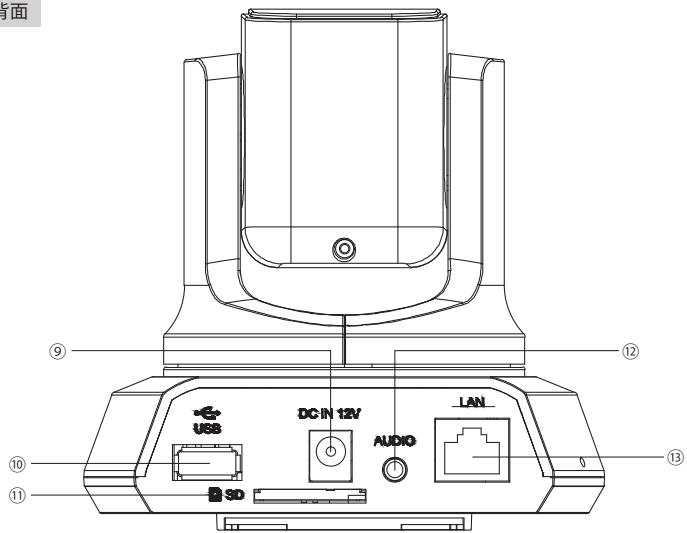
4 各部の名称とはたらき

正面



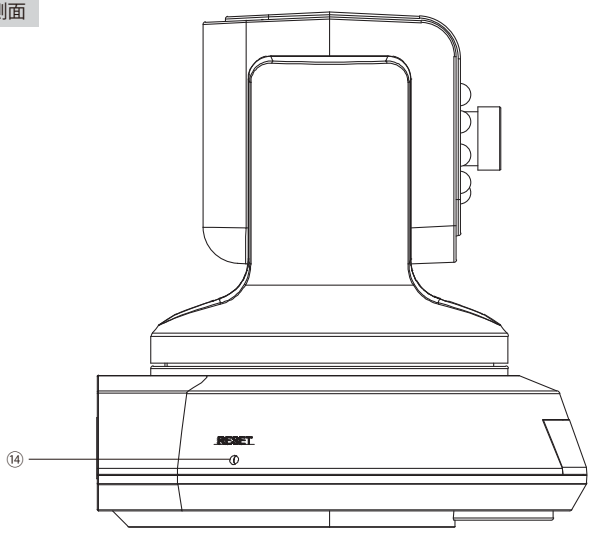
番号	名称	はたらき
①	赤外線LED	赤外線を利用して暗い場所でも見えるようになります。
②	リモコン受光部	学習リモコン機能を使用する時、ここに向けてリモコンボタンを押します。
③	マイク	外部の音声を拾います。
④	光センサー	明るさを検知します。
⑤	レンズ	キャップを取り外してご利用ください。
⑥	ピントリング	左へ回す☞：近くにピントをあわせます。 右へ回す☜：遠くにピントをあわせます。 ※左に回し続けるとピントリングが外れます。元に戻す際には異物が混入しないようご注意ください。
⑦	ランプ	必要に応じてLAN、WiFi、POWERランプが光ります。
⑧	スピーカー	ここから音が出ます。

背面



番号	名称	はたらき
⑨	DC-IN	付属の電源コードを差し込みます。
⑩	USB ポート	無線LAN ルーターに接続する場合、無線LAN 子機を取り付けます。USB データカードを取付けると、モバイル回線でも使用できます。
⑪	SD カードスロット	SD / SDHC / SDXC のメモリーカードを挿入できます。
⑫	AUDIO コネクター	音声を外部出力する際に利用します。
⑬	LAN ポート	有線LAN ルーターに接続する場合、LAN ケーブルを取り付けます。

側面



番号	名称	はたらき
⑭	RESET スイッチ	約 10 秒押すと、本製品の設定を初期値に戻します。

ランプ	色	状態	
LAN	緑	点灯	有線LAN接続中
		点滅(速)	有線LAN経由で通信中
		消灯	有線LAN未接続
WiFi	橙	点灯	無線LAN子機が接続中
		点滅(速)	無線LAN子機が通信中
		点滅(遅)	WPS実行中
		消灯	無線LAN子機が未接続
POWER	緑	点灯	インターネット接続中
		点滅(速)	リセット中
		点滅(遅)	インターネット未接続
		消灯	電源オフ

5 設定メニューについて

本製品の各種設定をするために、Web ブラウザから利用できる設定メニューがあります。ここでは設定メニューの[ホーム]に表示されるボタンの内容を説明します。各ボタンの詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。

MEMO

設定メニューを使用するには

設定メニューをパソコンのWeb ブラウザで表示するには、本製品とパソコンを有線LANで接続するか、無線LANでパソコンから本製品にアクセスできるようになっている必要があります。

設定メニューの表示方法

P36「設定メニュー画面を表示する」をお読みください。



●設定の内容

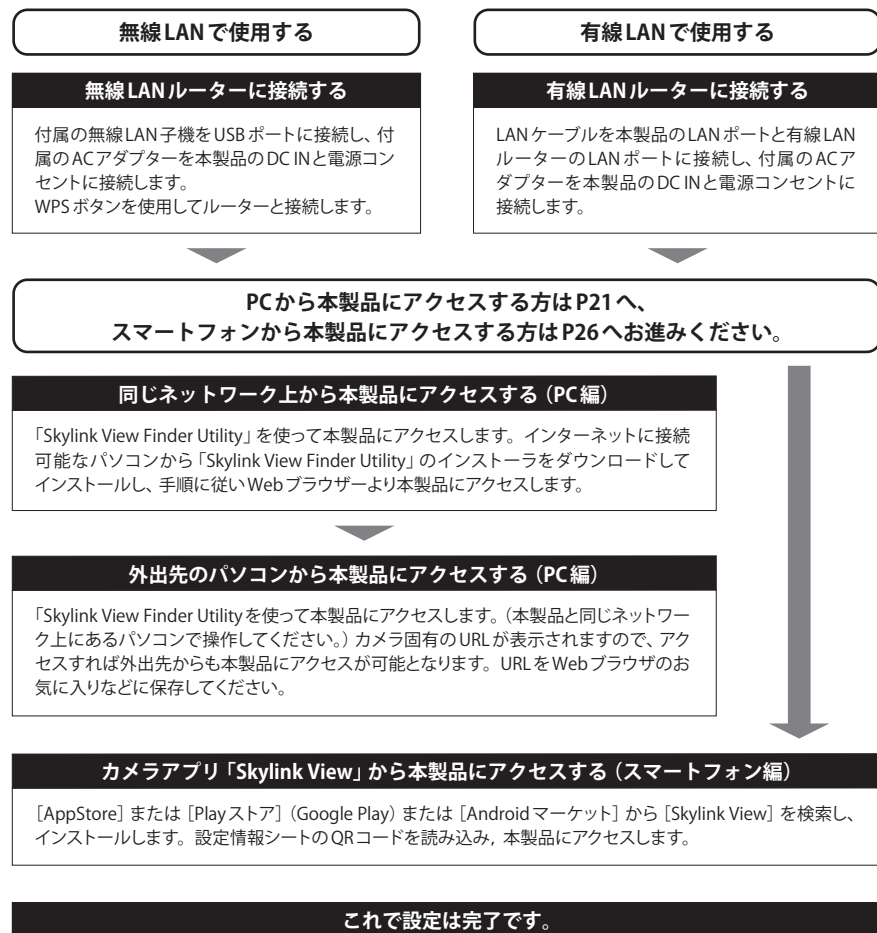
ホーム	カメラの映像閲覧と各種操作ができます。(→P39)
基本設定	お客様の環境に合わせて設定内容を変更することができます。(→P41)
ビデオ	カメラの映像と音声について設定を変更することができます。(→P49)
動作検知	動作検知をする範囲などを設定することができます。(→P53)
保存先設定	カメラで撮影した動画ファイルやスナップショットの保存先について設定することができます。(→P57)
パン・チルト	カメラのパン(左右動作)およびチルト(上下動作)に関する設定を行うことができます。(→P64)
システム	カメラ名の変更やファームウェアの更新、設定状態の保存・修復などを行うことができます。(→P68)
赤外線リモコン	赤外線リモコンをカメラに学習させて、送信させることができます。(→P72)
言語設定	メニュー画面の表示言語を変更することができます。(→P73)

Chapter 2

接続編

1 セットアップの流れ

ユーザズマニュアルの説明を利用する場合のセットアップの流れです。

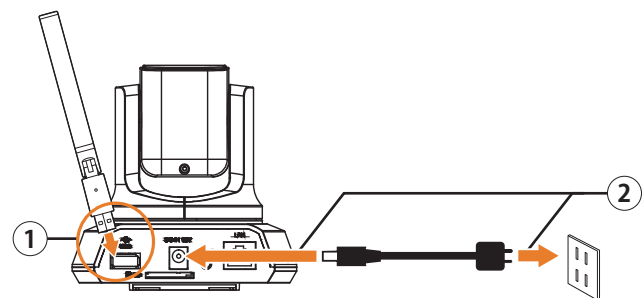


2 本製品をルーターに接続する

本製品を無線または有線のいずれかの方法でルーターに接続します。

無線LANルーターに接続する場合^(※)

1 作業の前に確認します



- ① 付属の無線LAN子機をUSBポートに接続する
- ② 付属のACアダプターを本製品のDC INと電源コンセントに接続する

2 ①無線LANルーターのWPSボタンを約3秒間長押し

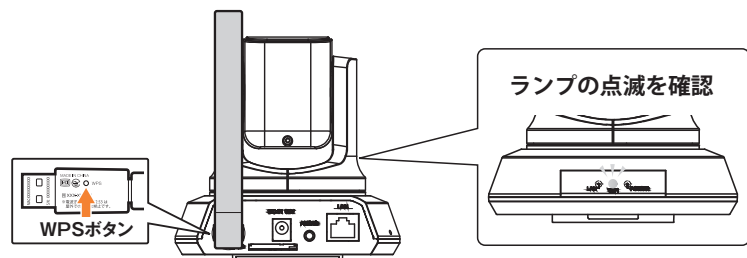
- ② WPSランプが点滅したら離す



イラストはイメージです。
実際にご使用の機器のWPSボタンを押してください。

※ WPS 非対応の無線LANルーターに接続する場合はChapter3 詳細設定編をご参照ください。

3 本製品のWPSボタン(ボタンは無線LAN子機にあります)を約3秒間押す

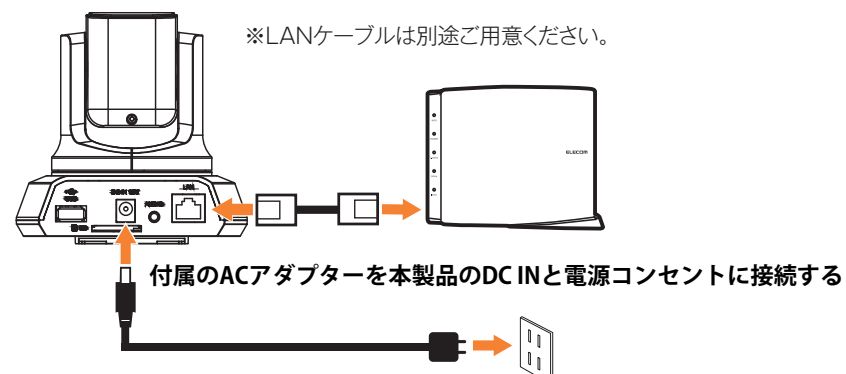


以上で接続は完了です。次に[3.同じネットワーク上から本製品にアクセスする]へお進みください。

※ WPS 非対応の無線 LAN ルーターに接続する場合は Chapter3 詳細設定編をご参照ください。

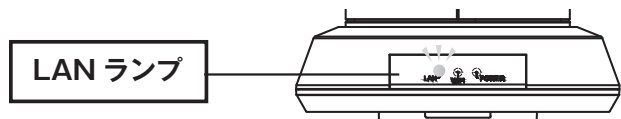
有線 LAN ルーターに接続する場合

1 LAN ケーブルを本製品の LAN ポートと有線 LAN ルーターの LAN ポートに接続する



接続状況の確認方法

正常に接続されていれば、LAN ランプが点灯します。



以上で接続は完了です。次に[3.同じネットワーク上から本製品にアクセスする]へお進みください。

3 同じネットワーク上から本製品にアクセスする PC編

「Skylink View Finder Utility」を使って本製品にアクセスします。

※ 本製品と同じネットワーク上にあるパソコンで操作してください。

※ IP アドレスは DHCP から取得になります。取得した IP アドレスは

「Skylink View Finder Utility」で確認できます。

※ Mac OS の場合は、Appendix P.108 「Macintosh でカメラの設定を行う方法」をご参照ください。

1 「Skylink View Finder Utility」のインストーラをダウンロードする

- インターネットに接続可能なパソコンから、下記のアドレスにアクセスし、インストーラをダウンロードします。

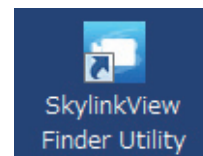
MEMO <http://www.elecom.co.jp/support/download/>
型番「NCC-ENP100WH」または「NCC-EWNP100WH」で検索します。

- ダウンロードしたインストーラは圧縮されています。解凍してからご利用ください (OSによっては解凍作業は不要です)。

2 ダウンロードした [SkylinkView_Finder_vXXXXX.exe] (XXXXX はバージョン名が入ります) をダブルクリックする

- 画面の案内に従ってインストールします。

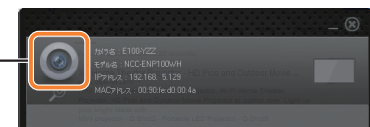
4 インストールしたソフトウェアのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアを起動する



- 接続可能なカメラが検索され、見つかったカメラがリストに表示されます。

5 表示されたカメラアイコンをダブルクリックする

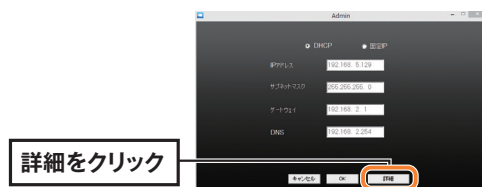
カメラアイコンを
ダブルクリック



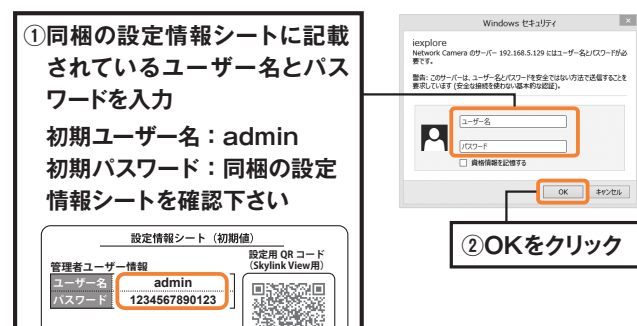
6 パスワードを入力する



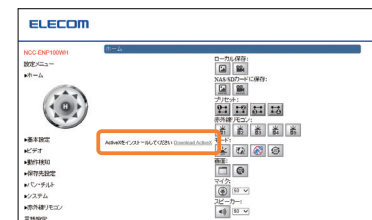
7 [詳細]をクリックする



8 ユーザー名とパスワードを入力する



9 [ActiveXのダウンロード]をクリックする



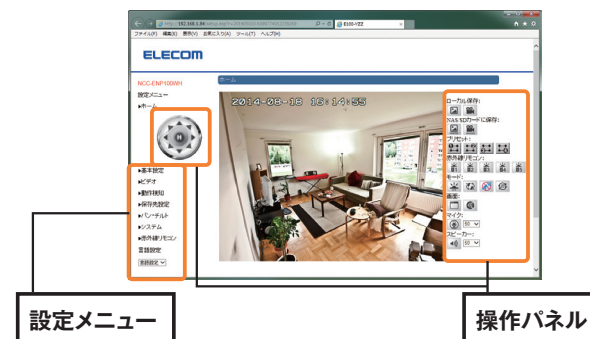
- 画面の案内に従ってインストールします。

MEMO

セキュリティソフトをご使用の場合は、ご使用のセキュリティソフトの説明書をお読みに
なり、セキュリティ機能をいったん停止してください。

10 Web ブラウザー画面を更新する

- 映像が表示されていることを確認します。



MEMO

- ※設定メニューでは、本製品の詳細設定ができます。
- ※操作パネルについて、詳しくはP39「2.ホーム(PC編)」へをご参照ください

以上で本製品と同じネットワーク上のパソコンから本製品にアクセスできました。
次に外出先のパソコンから本製品にアクセスする場合は、「4.外出先のパソコンから
本製品にアクセスする」へお進みください。

MEMO

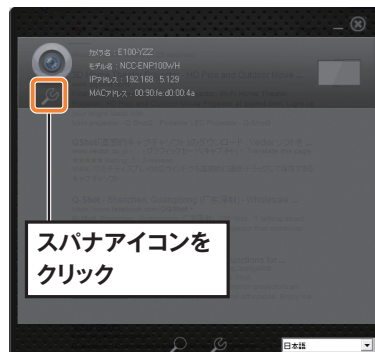
スマートフォンやタブレットから本製品にアクセスする場合は、P26「5.カメラアプリ「Skylink
View」から本製品にアクセスする」をご参照ください。

4 外出先のパソコンから本製品にアクセスする PC編

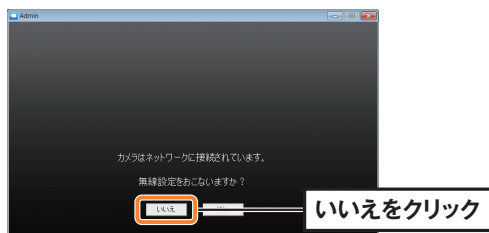
ご家庭での準備

1 Skylink View を起動し、スパナアイコンをクリックする

※本製品と同じネットワーク上にあるパソコンで操作してください。

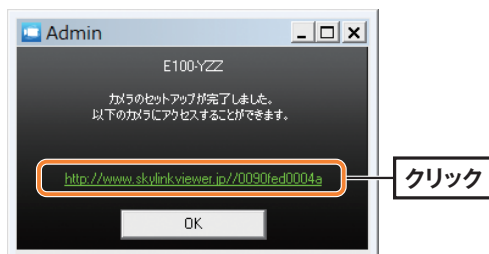


※下記の画面が表示された場合、「いいえ」を選択してください。



2 URL をクリックすると、ブラウザが起動します

※この URL を外出時に使用する PC の Web ブラウザのお気に入りなどに保存しておいてください。

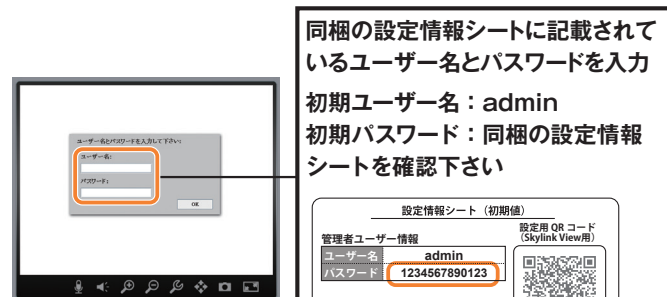


※ JAVA がインストールされていない場合、この後にインストール画面が起動します。指示に従い、インストールしてください。

外出先で行うこと

3 2 の URL をクリックする

4 ユーザー名とパスワードを入力する



5 カメラの映像がブラウザに表示されます



MEMO ※本ページにアクセスすれば外出先からも本製品にアクセスが可能となります。
※ URL は Web ブラウザのお気に入りなどに保存してください。

2 でアクセスした URL に、外出する際に使用する PC の Web ブラウザからアクセスすれば、外出先から本製品にアクセスすることができます。

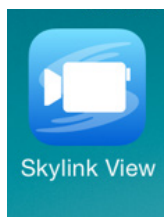
5 カメラアプリ「Skylink View」から本製品にアクセスする スマートフォン編

「Skylink View」を使用し、自宅または外出先から映像を視聴できます。
 カメラアプリ「Skylink View」（無料）をインストールして利用します。
 ※ iPhone/iPad は、iOS 6.0以降に対応しています。
 ※ Android OS は、Ver 4.0以降に対応しています。
 一度登録すれば、同じネットワーク上でも、外出先からでも「Skylink View」を起動するだけで、モニタリングが可能になります。

iPhone/iPad の場合

QRコードでカメラを登録するには

- 1 [AppStore] から [Skylink View] を検索し、インストールする
- 2 ホーム画面に戻り、インストールした [Skylink View] をタップする

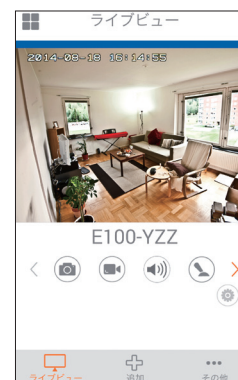


3 カメラを登録する



- ① 「QRコードを追加」をタップする
- ② 設定情報シートのQRコードを読み込む
- ③ 追加確認画面で「OK」をタップする
- ④ 「ライブビュー」をタップする

4 カメラ映像が正しく表示されているか確認する



以上で設定は完了です。

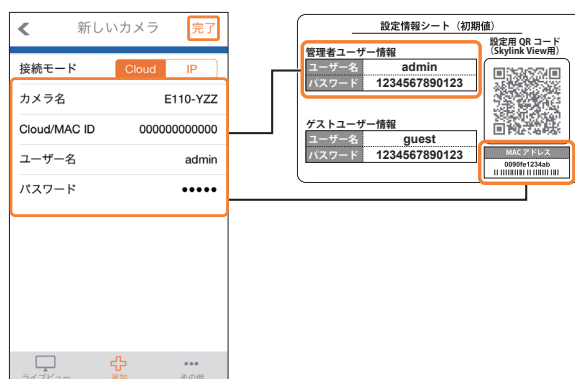
以降は、「Skylink View」を起動するだけで、モニタリングが可能です。
 「Skylink View」の画面については、Chapter3 詳細設定編をご参照ください。

手動でカメラを登録するには

- 1** P27の **3** の「カメラを登録する」の画面で、「カメラを手動で追加」をタップします。



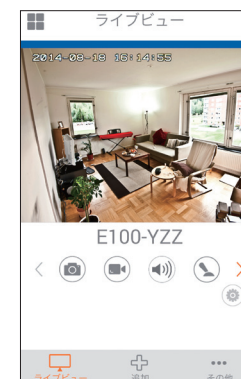
- 2** 設定情報シートを確認して、カメラ名やMACアドレスなどを入力し、完了をタップする。



- 3** 「ライブビュー」をタップする。



- 4** カメラ映像が正しく表示されているか確認する

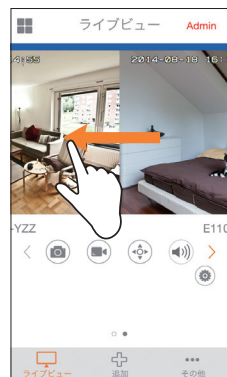


以上で設定は完了です。

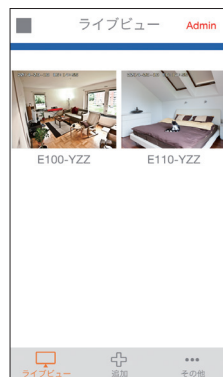
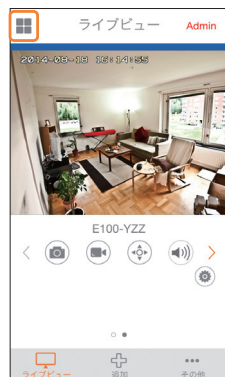
2台以上のカメラを登録した場合

1画面表示のときに画面を左右にフリックするか、 をタップして表示したいカメラを選択することができます。

●左右にフリック



● をタップ

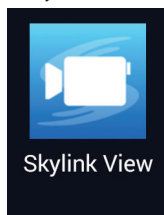


Androidの場合

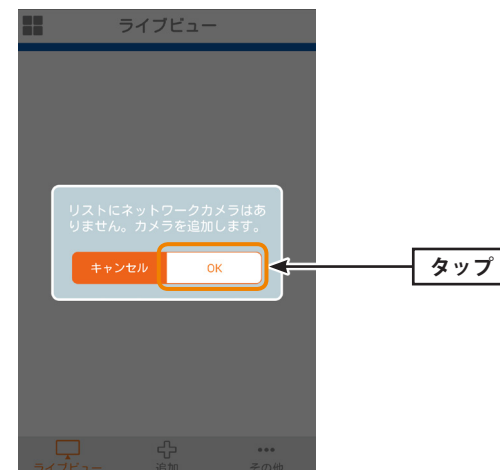
QRコードでカメラを登録するには

1 [Playストア] (Google Play) から
[Skylink View]を検索し、インストールする

2 ホーム画面に戻り、インストールした
[Skylink View]をタップする



3 カメラが登録されていないとメッセージが表示されたら、
「OK」ボタンをタップする

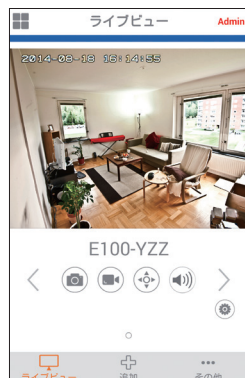


4 カメラを登録する



- ①「QRコードで追加」をタップする
- ②設定情報シートのQRコードを読み込む
- ③追加確認画面で「OK」をタップする
- ④「ライブビュー」をタップする

5 カメラ映像が正しく表示されているか確認する



以上で設定は完了です。

以降は、「Skylink View」を起動するだけで、モニタリングが可能です。

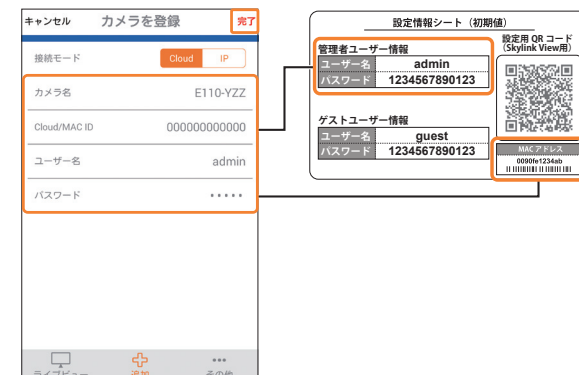
「Skylink View」の画面については、Chapter3 詳細設定編をご参照ください。

手動でカメラを登録するには

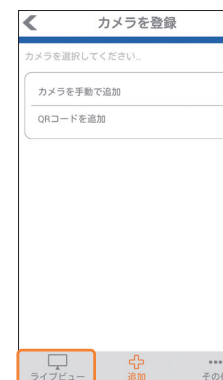
1 P31の 4 「カメラを登録」の画面で、「カメラを手動で追加」をタップします。



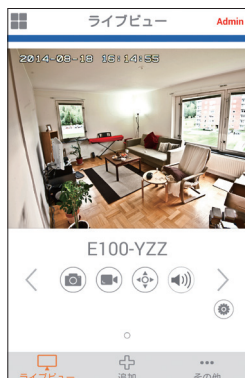
2 設定情報シートを確認して、カメラ名やMACアドレスなどを入力し、完了をタップする。



3 「ライブビュー」をタップする。



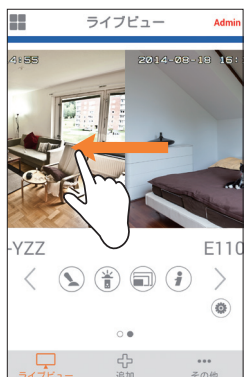
4 カメラ映像が正しく表示されているか確認する



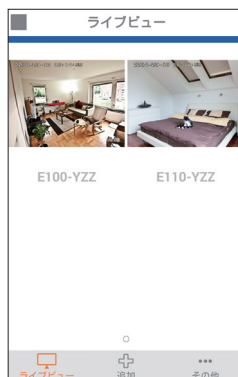
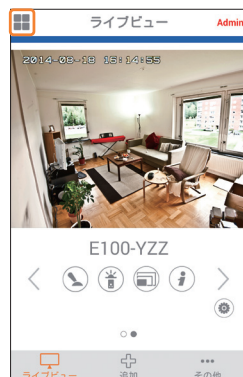
2台以上のカメラを登録した場合

1画面表示のときに画面を左右にフリックするか、 をタップして表示したいカメラを選択することができます。

●左右にフリック



● をタップ



本製品の映像が表示されない場合

Appendix (付録編) P113 「12.こんなときは」「外出先のネットワークから本製品の映像が表示されない場合」をご参照ください。

Chapter 3

詳細設定編

1 設定メニュー画面について PC編

本製品の各種機能を設定するには、「Skylink View Finder Utility」を使って本製品にアクセスする必要があります。

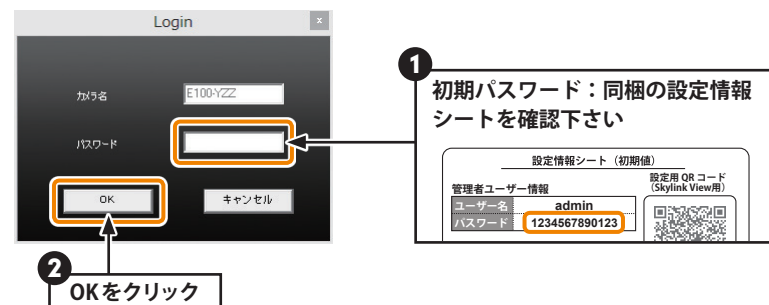
設定メニュー画面を表示する

1 「Skylink View Finder Utility」のアイコンをダブルクリックしてソフトウェアを起動する

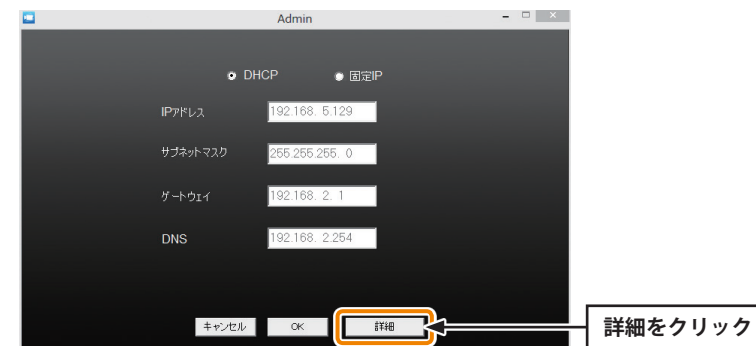
2 表示されたカメラアイコンをダブルクリックする



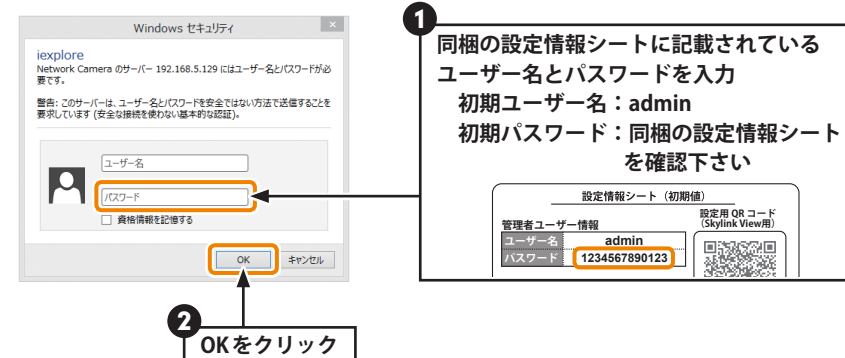
3 パスワードを入力する



4 [詳細]をクリックする



5 ユーザー名とパスワードを入力する



注意

第三者に設定を変更されたり、悪用されないように、パスワードの変更を強くお勧めします(→P48「ユーザー設定画面」)。

設定メニュー画面の内容

設定メニュー画面にある各画面の概要を説明します。



●設定の内容

ホーム	カメラの映像閲覧と各種操作ができます。(→P39)
基本設定	お客様の環境に合わせて設定内容を変更することができます。(→P41)
ビデオ	カメラの映像と音声について設定を変更することができます。(→P49)
動作検知	動作検知をする範囲などを設定することができます。(→P53)
保存先設定	カメラで撮影した動画ファイルやスナップショットの保存先について設定することができます。(→P57)
パン・チルト	カメラのパン(左右動作)およびチルト(上下動作)に関する設定を行うことができます。(→P64)
システム	カメラ名の変更やファームウェアの更新、設定状態の保存・修復などを行うことができます。(→P68)
赤外線リモコン	赤外線リモコンをカメラに学習させて、送信させることができます。(→P72)
言語設定	メニュー画面の表示言語を変更することができます。(→P73)

2 ホーム PC編

お客様の環境に合わせて設定内容を変更することができます。

ホーム

できる
こと

カメラの映像を見ながら、各種基本操作を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[ホーム]を選択します。



●設定の内容

ローカル保存 	クリックすると、表示されている映像(静止画/動画)を撮影し、ローカルドライブに保存します。動画の場合は、もう一度クリックすると撮影停止します。(Internet Explorerでのみ表示)
NAS/SDカードに保存 	クリックすると、表示されている映像(静止画/動画)を撮影し、NASまたはSDカードに保存します。(出荷時設定:SDカード) 動画の場合は、もう一度クリックすると撮影停止します。 保存先の設定は、事前に本製品の設定画面からおこないます。 (「6. 保存先設定」またはAppendix「7. 映像をNASに保存する場合」参照)
プリセット 	カメラの向きを登録しておく、カメラの向きをあらかじめ登録した方向に調整できます。
赤外線リモコン 	赤外線リモコンの操作を登録しておく、同じ操作を本製品からおこなえます。

モード    	ナイトビジョン設定：ナイトビジョンモードの自動切り替えをオン/オフします。 反転：パン・チルトの動作方向を反転します。 動作検知設定：動作検知機能をオン/オフします。 パトロールモード：パトロールモードをオン/オフします。
画面  	フルスクリーンモード：映像を全画面表示します。 デジタルズーム：拡大率を設定します。
マイク  50 ▼	マイクの音量を設定します。(Internet Explorerでのみ表示)
スピーカー  50 ▼	スピーカーの音量を設定します。(Internet Explorerでのみ表示)

3

基本設定 PC編

お客様の環境に合わせて設定内容を変更することができます。

ネットワーク

できる
こと

ネットワークに関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[ネットワーク設定]を選択します。



●設定の内容

ネットワークタイプ	本製品のIPアドレスの設定方法を、IPアドレス自動取得 (DHCP) /IP アドレス固定設定から選択します。 ※ネットワークの設定にあわせて設定します。
-----------	--

●IPアドレス固定設定

※上記「ネットワークタイプ」で[IPアドレス固定設定]を選択した場合のみ以下を設定します。

IP アドレス	IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。
プライマリーDNS	使用するDNSを設定します。
セカンダリーDNS	使用するDNSを設定します。
HTTP ポート番号	本製品が使用するポート番号を設定します。 ※同じネットワーク内に別のカメラがある場合、同じHTTP ポート番号にしないでください。

無線設定

できる
こと

無線 LAN 接続に関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[無線設定]を選択します。

●設定の内容

無線接続	有効/無効を選択します。		
モード	無線接続モードを設定します。		
周波数帯域	使用する帯域を選択します。		
利用可能なネットワーク	「更新」をクリックすると、利用可能なネットワークを表示します。		
SSID	接続する無線LANルーターのSSIDを入力します。		
アクセス認証	[なし]、[WEP]、[WPA PSK]、[WPA2 PSK]から選びます。		
暗号化方式	アクセス認証が[WEP]の場合は[自動]、[WPA PSK]の場合は[TKIP]、[WPA2 PSK]の場合は[AES]になります。		
WPAプレシェアードキー	暗号化方式が[WPA PSK(TKIP)]または[WPA2 PSK(AES)]の場合、暗号キーを入力します。 ※8～63文字のASCII文字		
WEPキーのフォーマット	暗号化方式が[WEP]の場合、WEPキーの種類(16進/ASCII)を選択します。		
WEPキーの長さ	暗号化方式が[WEP]の場合、WEPキーの長さ(64Bit/128Bit)を選択します。		
デフォルトキー	暗号化方式が[WEP]の場合、WEPキーのデフォルトキー番号を選択してください。		
WEPキー 1～4	暗号化方式が[WEP]の場合、暗号キーを入力します。デフォルトキーで選択されたキーを入力してください。 ※16進(16進数)の場合は0～9またはA～Fの文字列 ※ASCIIの場合は半角英数字		
		16進	ASCII
	64-Bit	10文字	5文字
	128-Bit	26文字	13文字

●設定の内容

WPS	
PINコード	PINコードを表示します。
PBCモード設定	[PBCを開始]をクリックすると、2分間待受状態になります。
PINコードを経由して設定	PINコードを入力して[PINを開始する]をクリックすると、2分間待受状態になります。

3G/LTE 設定

できる
こと

USB データカードを使用するための設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[3G/LTE 設定]を選択します。

●設定の内容

3G/LTE	有効 / 無効を選択します。
Service provider	3G/LTEが有効の場合は選択します。✓をクリックしてあてはまるものを選びます。あてはまるものがない場合は、[Manual Setting]を選んでください。
APN	Service providerに対応するアクセスポイント名です。変更の必要がある時、または[Manual Setting]を選択した時に入力します。
アクセス認証	有効 / 無効を選択します。
ユーザー名	アクセス認証が有効の場合、入力します。
パスワード	アクセス認証が有効の場合、入力します。
PIN Code Protection	有効/無効を選択します。
PIN Code	PIN Code Protectionが有効の場合、入力します。

ダイナミックDNS

できる
こと

ダイナミックDNSに関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[ダイナミックDNS]を選択します。

●設定の内容

DDNSを有効にする	有効 / 無効を選択します。
プロバイダー	DDNSが有効の場合、選択します。[Clear net]、[dyndns]、[no-ip]から選びます。
ホスト名	DDNSが有効の場合、入力します。
ユーザー名	DDNSが有効の場合、入力します。
パスワード	DDNSが有効の場合、入力します。

ダイナミックDNS (ダイナミックドメインネームシステム、DDNS) とは

動的に割り当てられたグローバルIPアドレスを、変更のたびに動的にDNSサーバに登録し、一定のドメイン名「ホスト名(ドメイン名)」に紐づけてアクセスを可能にする仕組みのことです。これにより、本製品に固定のドメイン名でアクセスすることができるようになります。

(注意) DDNS経由で外部からカメラへのアクセスを行う際、Internet Explorer(IE)を利用する場合は、HTTPの80番ポートだけでなくRTSPポート(次ページ参照：初期設定値は554番)の解放も必要となります。

ポート解放の方法については、ご利用のルーターの説明書等をご参照ください。

RTSP

できる
こと

RTSPに関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[RTSP]を選択します。

●設定の内容

RTSPポート	カメラ映像を配信するポートを設定します。ブラウザと本製品は、設定したRTSPポート番号を使用して映像を表示します。 ※手動でポートを開放される場合は、本ポート番号の開放も忘れずにおこなってください。 ※同じネットワーク内に別のカメラがある場合、RTSPポート番号は一緒にしないでください。
MJPEG RTSP Path	MJPEGの映像配信に使用するパスを変更できます。 (例) rtsp://IP:port 番号/[変更したパス].sdp
H.264 RTSP Path	H.264の映像配信に使用するパスを変更できます。 (例) rtsp://IP:port 番号/[変更したパス].sdp
アクセス制限	設定したRTSP Pathへアクセスした場合に、ユーザ認証をおこなうかどうかを設定します。[有効]の場合、ユーザ認証をおこないます。 ※既にWEBブラウザまたはSkylinkViewからログインをおこなっている場合は、再度ユーザ認証を聞かれることはありません。

RTSP (Real Time Streaming Protocol) とは

インターネットや家庭内ネットワークなどのTCP/IPネットワーク上で、音声や動画などをリアルタイムに配信するための仕組みのことです。

RTSPを使うことでデータをダウンロードしながらコンテンツを再生する「ストリーミング」が可能となります。

時刻設定

できる
こと

時刻やタイムゾーンなどの設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[時刻設定]を選択します。

●設定の内容

モード	時刻の設定方法を選択します。[NTP] (NTPサーバーより時間取得し設定する方法)と[手動設定]から選びます。
手動で時刻を設定する	日時を入力します。年/月/日 時/分/秒を入力します。 [PCの時刻と同期]をクリックするとパソコンの時刻が表示されます。
NTPサーバ	NTPサーバーのURLまたはIPアドレスを入力します。
タイムゾーン	製品を使用する地域を選択します。日本を選択する場合は、(GMT+09:00) Japan, Koreaを選びます。
サマータイム	有効 / 無効を選択します。

メール設定

できる
こと

メールに関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[メール設定]を選択します。

●設定の内容

公開サーバー	Yahoo!/Hotmail/Gmailから選択します。
SMTP サーバー	公開サーバーを選ぶと自動的に入力されます。
SMTP ポート	公開サーバーを選ぶと自動的に入力されます。
宛先メールアドレス	動作検知の通知を受け取る方のメールアドレスを入力します。(複数の宛先を設定する場合、“;”で区切ってください。最大127文字まで可能です。)
送信元メールアドレス	送信元メールアドレス(Yahoo!/Hotmail/Gmailのメールアドレス)を入力します。
SSL/TLS	送信元メールに対応する暗号化方式を選択します。
SMTP認証	SMTPで認証をおこなう場合には有効にします。
アカウント	送信元メールのアカウント(ID)を入力します。
パスワード	送信元メールのパスワードを入力します。

ユーザー設定

できる
こと

ユーザーアカウントに関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[基本設定]→[ユーザー設定]を選択します。

●設定の内容

ユーザーリスト	現在登録されているユーザー権限のアカウントのユーザー名を表示します。
ユーザー名	追加、削除したいユーザー名を入力します。
パスワード	上記のユーザー名のパスワードを入力します。 ※パスワードは半角で入力し、a～z、A～Z、0～9の文字を使用してください。
パスワード再入力	上記のユーザー名のパスワードを再度入力します。
ユーザー権限	管理者またはゲストを選択します。
	追加 ユーザー権限のアカウントが追加できます。
	編集 ユーザー権限やパスワードやユーザー名の変更がおこなえます。 [ユーザーリスト]からユーザー名を選択すると自動的に画面に表示されるので、変更を入力して編集をクリックします。
	削除 アカウントの削除がおこなえます。直接入力するほか、[ユーザーリスト]からユーザー名を選択すると自動的に画面に表示されるので、削除をクリックします。
匿名でログイン	有効 / 無効を選択します。有効にすると、ユーザー名やパスワードを入力せずにカメラの映像を見ることができます。

4

ビデオ設定について PC 編

カメラの映像と音声の設定、変更ができます。

ビデオ設定

できる
こと

映像形式、ビットレートやフレームレートの設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[ビデオ]→[ビデオ設定]を選択します。

●設定の内容

フォーマット	カメラ映像のファイル形式をH264/MJPEGから選択します。 ※H264に対応していないブラウザでは、MJPEGで表示されます。また、HDの解像度を選択した場合、動作検知が無効になります。	
解像度	フォーマットで「H264」を選択した場合	HD (1280×720) / VGA (640×480) / QVGA (320×240) から選択します。
	フォーマットで「MJPEG」を選択した場合	VGA (640×480) / QVGA (320×240) から選択します。
最大ビットレート	フォーマットで「H264」を選択した場合、最大ビットレートを選択します。	
画質	フォーマットで「MJPEG」を選択した場合に設定します。 最高/高/普通/低/最低から選択します。	
最大フレームレート	最大フレームレートを選択します。 ※実際のフレームレートは、ネットワークの状態や設置環境の明るさに応じて変化します。 ※最大フレームレートを「5」に設定すると、画面がちらついて見える場合があります。その場合は、最大フレームレートをあげてください。	
周波数	東日本 (50Hz) / 西日本 (60Hz) から選択します。	

カメラアングル設定	0° / 180° から選択します。天井などに設置した場合（逆さまに設置した場合）は180° を選択します。
時刻表示	ON/OFFから選択します。 ライブ映像に日時情報を表示しない場合は、OFFを選択します。

表示設定

できる
こと

映像の明るさやコントラストの設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[ビデオ]→[表示設定]を選択します。



●設定の内容

輝度	映像の明るさを設定します。
コントラスト	明暗の差を設定します。
彩度	映像の色の濃さを設定します。
鮮明度	映像の鮮やかさを設定します。

ナイトビジョン設定

できる
こと

夜間でも赤外線LEDで明るく照らすことのできるナイトビジョンの設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[ビデオ]→[ナイトビジョン設定]を選択します。



●設定の内容

ナイトビジョンモードの自動切り替え	有効/無効を選択します。[有効]を選択すると、周りの明るさを光センサーで感知し、自動的に暗視モードに切り替わります。
-------------------	--

注意

学習リモコン機能を使用する場合は、「ナイトビジョンモードの自動切り替え」を無効にする必要があります。

音声

できる
こと

本製品のマイクとスピーカーの音量設定などを行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[ビデオ]→[音声]を選択します。



●設定の内容

マイク音量	本製品のマイクの音量を設定します。
マイク消音	ON/OFFを選択します。ONにすると本製品のマイクを消音にします。
スピーカー音量	本製品のスピーカーの音量を設定します。
音声出力設定	音声の出力先を選択します。

5

動作検知について PC編

動作検知をする範囲や時間帯、サーバーへの画像のメール配信などを設定することができます。

動作検知

できる
こと

動きを検知し、録画やメール送信を行うための設定ができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[動作検知]→[動作検知]を選択します。



●設定の内容

動作検知機能	有効/無効を選択します。
動作検知間隔	動作検知する間隔を選択します。(1/3/5/10/15/20/30/45/60秒から選択) ※例えば5秒に設定した場合、本製品は5秒ごとに設定した範囲内に動きがあるかを確認します。 ※撮影枚数が多くなりすぎた場合は、「動作検知する間隔」を長めに設定すると撮影枚数が減ります。
動作検知時の撮影方法	動作検知した時の動作を[何もしない]、[スナップショット] (静止画)、[動画]から選択します。
動作検知時の録画時間	動作検知してから何秒間録画するかを選択します。(1/3/5/10秒から選択)
メールで通知	動作検知した際の画像をメールに送信する場合は、[有効]を選択します。 ※メール設定は[基本設定]→[メール設定]でおこないます。
撮影したファイルの送信先	動作検知した際の画像をメールに送信する場合は、[有効]を選択します。 あらかじめメール設定を行う必要があります。

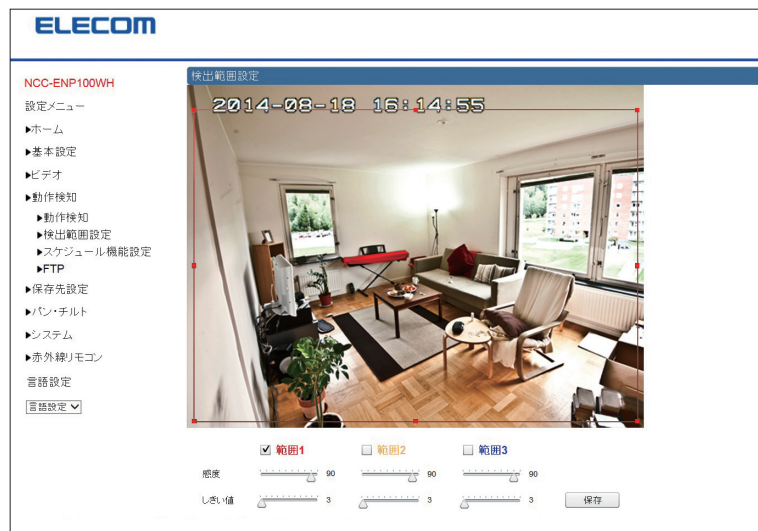
検出範囲設定

できる
こと

動作検知の検出範囲に関しての設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[動作検知]→[検出範囲設定]を選択します。



●設定の内容

範囲	検知する範囲を設定します。 ※検知対象の範囲を狭くすると、検知精度を上げることができます。 ※範囲は3つまで設定できます。
感度	検知する感度の設定をします。 ※感度を上げると、検知しやすくなります。検知しすぎる場合は、感度を下げます。
しきい値	検知する画像の変化量を設定します。 ※値を小さくすると、より小さな変化でも検知することができます。

スケジュール機能設定

できる
こと

動作検知を行う時間帯の設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[動作検知]→[スケジュール機能設定]を選択します。



●設定の内容

スケジュール機能	有効/無効を選択します。
時間設定	動作検知をおこなう時間帯を設定します。 ※スケジュールの開始と終了は、3分以上に設定してください。



注意

HD解像度が選択されている場合は動作検知が無効になります

FTP 設定

できること 検知映像をアップロードするFTPの設定を行うことができます。

画面の表示 画面左のメニューリストから[動作検知]→[FTP 設定]を選択します。

ELECOM

NCC-ENP100WH

設定メニュー

- ▶ホーム
- ▶基本設定
- ▶ビデオ
- ▶動作検知
 - ▶動作検知
 - ▶検出範囲設定
 - ▶スケジュール機能設定
 - ▶FTP
- ▶保存先設定
- ▶パン・チルト
- ▶システム
- ▶赤外線リモコン

言語設定 ▼

FTP

FTPサーバ:

ユーザー名:

パスワード:

ポート:

パス:

パッシブモード: ☒ 有効 ☐ 無効

●設定の内容

FTPサーバー名	FTPのサーバー名を入力します。(IPアドレス等)
ユーザー名	FTPのユーザー名を入力します。
パスワード	FTPのパスワード名を入力します。
ポート	FTPで使用するポート番号を入力します。(通常21番)
パス	FTPサーバー内のフォルダーを指定します。 ※下層のフォルダーを設定する場合は、"/"で区切ってください。 ※フォルダーおよびファイルを含めたフルパスで256文字まで入力できます。 ※半角英数字で指定します。 (例: disk1 フォルダーの下のNCC-RECフォルダーを設定する場合、disk1/NCC-RECと入力)
パッシブモード	FTPが正常に通信できていない場合、[有効]を選択します。

6

保存先設定について PC 編

撮影した動画ファイルやスナップショットの保存先を設定できます。

ストレージ設定

できること 保存先を「SDカード」「NAS」から選択します。

画面の表示 画面左のメニューリストから[保存先設定]→[ストレージ設定]を選択します。

ELECOM

NCC-ENP100WH

設定メニュー

- ▶ホーム
- ▶基本設定
- ▶ビデオ
- ▶動作検知
- ▶保存先設定
 - ▶ストレージ設定
 - ▶スケジュール機能設定
 - ▶NAS設定
 - ▶SDカード設定
 - ▶SDカードのファイル管理
 - ▶ローカル保存
- ▶パン・チルト
- ▶システム
- ▶赤外線リモコン

言語設定 ▼

ストレージ設定

保存先を選択してください: SDカード ▼

●設定の内容

保存先を選択してください	「NAS/SDカードへ写真を保存」または「NAS/SDカードへ映像を録画」をクリックした際の保存先を選択します。SDカード/NASから選択します。
--------------	---

スケジュール機能設定

できる
こと

ストレージに録画する際のスケジュールに関して設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[保存先設定]→[スケジュール機能設定]を選択します。

●設定の内容

スケジュール機能	有効/無効を選択します。
時間設定	録画をおこなう時間帯を設定します。 ※スケジュールの開始と終了は、3分以上に設定してください。

NAS 保存設定

できる
こと

NASに関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[保存先設定]→[NAS 保存設定]を選択します。

●設定の内容

ステータス	接続なし	NASにファイルを保存できない状態です。NASが非接続または未設定または設定内容が間違っています。
	接続	NASにファイルを保存できる状態です。
NASの保存場所	保存先 NASのIPアドレスとフォルダー名を入力します。 (¥¥IP アドレス¥共有フォルダ名¥(フォルダ名)) ※ルートフォルダに保存する場合は、「¥ (フォルダ名)」は不要です。 ※フォルダーおよびファイルを含めたフルパスで256文字まで入力できます。 ※保存先フォルダー名は半角英数字で指定します。	
ストレージ容量不足の通知	有効にすると、録画容量が足りなくなった場合に、メールでお知らせします。 ※メール設定は[基本設定]→[メール設定]でおこないます。	
連続録画	有効にすると、連続で録画します。 ※容量が足りなくなった場合、古い録画ファイルを消して(上書きして)、録画を続けます。	
最大連続録画時間	連続録画を有効にした場合に、連続で録画する最大時間を設定します。	
録画の自動停止時間	選択した時間が経過すると自動的に録画を停止します。[指定なし]を選択すると、録画停止ボタンをクリックするまで録画を続けます。	
録画ファイルの最大サイズ	1ファイルに保存できる最大のファイルサイズを選択します。	

●設定の内容

アクセス認証	認証なし/認証ありを選択します。	
	認証あり	保存先 NASの共有フォルダーにアクセス認証を設定されている場合に選択します。NASに登録したユーザー名とパスワードを設定します。
	認証なし	保存先 NASの共有フォルダーにアクセス認証を設定していない場合に選択します。
ユーザー名	上記、アクセス認証を[認証あり]にした場合、NASに登録したユーザー名と	
パスワード	パスワードを入力し、設定します。	

SDカード設定

できる
こと

SDカードに録画する際の諸設定やSDカードの管理を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[保存先設定]→[SDカード設定]を選択します。



●設定の内容

ステータス	SDカードの状態を表示します。	
	SDカードがありません。	SDカードが取り付けられていないか、保存できない状態です。
	使用可能	SDカードにファイルを保存できる状態です。
空き容量	SDカードの空き容量を表示します。	
空き容量不足の通知	有効にすると、録画容量が足りなくなった場合に、メールでお知らせします。 ※メール設定はカメラの設定画面の[基本設定]→[メール設定]でおこないます。(「メール設定」にリンク)	
連続録画	有効にすると、連続で録画します。 ※容量が足りなくなった場合、古い録画ファイルを消して(上書きして)、録画を続けます。	
最大連続録画時間	連続録画を有効にした場合に、連続で録画する最大時間を設定します。	
録画ファイルの最大サイズ	1ファイルに保存できる最大のファイルサイズを選択します。	
SDカードをフォーマット	クリックすると、SDカードを初期化します。 ※初期化するとSD カード内のデータがすべて消えてしまいます。SDカード内に保存された重要なデータについては、必ず定期的にバックアップをおこなってください。接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。(バックアップとは保存したデータを守るために、HDD・BD・DVDなどの記憶媒体にデータの複製を作成することです。データを移動させることはバックアップではありません。)	
SDカードのマウント解除	クリックすると、カメラの電源が入っている状態でもSDカードを取り外せます。	

SDカードのファイル管理

できる
こと

録画データを参照することができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[保存先設定]→[SDカードのファイル管理]を選択します。



●設定の内容

イベント	動作検知により撮影した動画ファイルやスナップショットの一覧が表示されます。[選択] にチェックをつけ、[削除] をクリックすると、ファイルを削除できます。複数のファイルを選択して削除する場合は、「選択をすべて削除」をクリックします。すべての画像を削除する場合は、「すべて選択」をクリックし、「削除」をクリックします。
スケジュール	スケジュール機能を使用して録画した動画ファイルの一覧が表示されます。[選択] にチェックをつけ、[削除] をクリックすると、ファイルを削除できます。複数のファイルを選択して削除する場合は、「選択をすべて削除」をクリックします。すべての画像を削除する場合は、「すべて選択」をクリックし、「削除」をクリックします。
マニュアル	手動で撮影した動画ファイルやスナップショットの一覧が表示されます。[選択] にチェックをつけ、[削除] をクリックすると、ファイルを削除できます。複数のファイルを選択して削除する場合は、「選択をすべて削除」をクリックします。すべての画像を削除する場合は、「すべて選択」をクリックし、「削除」をクリックします。

ローカル保存

できる
こと

使用しているパソコンに録画する際の設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[保存先設定]→[ローカル保存]を選択します。



●設定の内容

最大録画時間	選択した時間が経過すると自動的に録画を停止します。[制限なし] を選択すると、録画停止ボタンをクリックするまで録画を続けます。
録画ファイルの最大サイズ	1ファイルに保存できる最大のファイルサイズを選択します。

7 パン・チルトについて PC編

カメラのパン(左右動作)とチルト(上下動作)の移動速度などの設定を行うことができます。

パン・チルト設定

できる
こと

パン・チルト操作に関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[パン・チルト]→[パン・チルト設定]を選択します。



●設定の内容

移動速度	カメラのスピードを設定します。
移動幅	カメラの移動幅を設定します。
自動補正	[有効] にすると、自動的にカメラの位置を補正します。 ※出荷時設定:無効
位置補正時間設定	自動補正を[有効]に選択した場合、位置補正をおこなう時間を設定します。 [手動補正]をクリックすると、直ちにホームポジションの位置補正をおこないます。

パトロール設定

できる
こと

登録しているプリセットを巡回することのできるパトロール設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[パン・チルト]→[パトロール設定]を選択します。



●設定の内容

パトロールモード	パトロールモードを使用する場合は、[有効]を選択します。
スケジュール機能	パトロールする時間を設定する場合は、[有効]を選択します。
パトロール時間	[スケジュール機能]を[有効]にした場合に、パトロールする時間帯を設定します。 ※開始と終了は、3分以上空けて設定してください。 ※開始時間と終了時間を同じ時間に設定することはできません。
パトロール範囲	パトロールモードの有効時に、パトロールする範囲を設定します。 「プリセット設定」で設定した向きを選択します。 ※4つまで範囲を設定できます。
プリセット位置での停止時間	プリセット設定した位置で停止する時間を設定します。 ※10秒以上に設定してください。

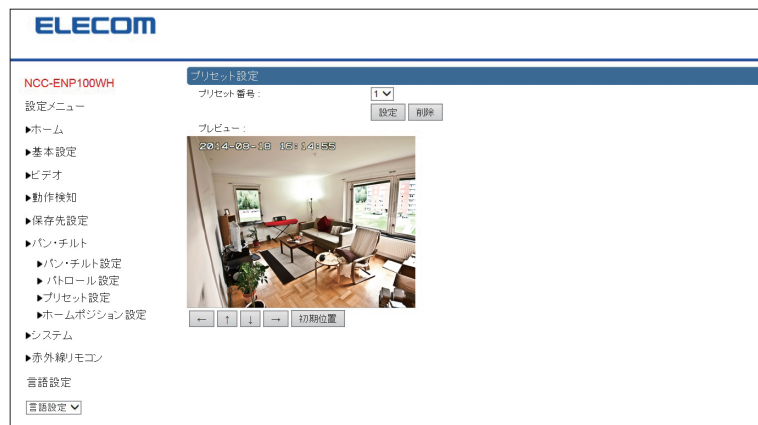
プリセット設定

できる
こと

カメラの向きを最大4つ登録することができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[パン・チルト]→[プリセット設定]を選択します。



●設定の内容

プリセット番号	現在のカメラの向きをプリセットに登録します。 また登録したプリセットの情報を削除することができます。
---------	---

●プリセットの設定方法

← ↑ ↓ → ボタンでプリセットしたい位置までカメラを動かし、[プリセット番号]を選んで[設定]ボタンを押して登録します。

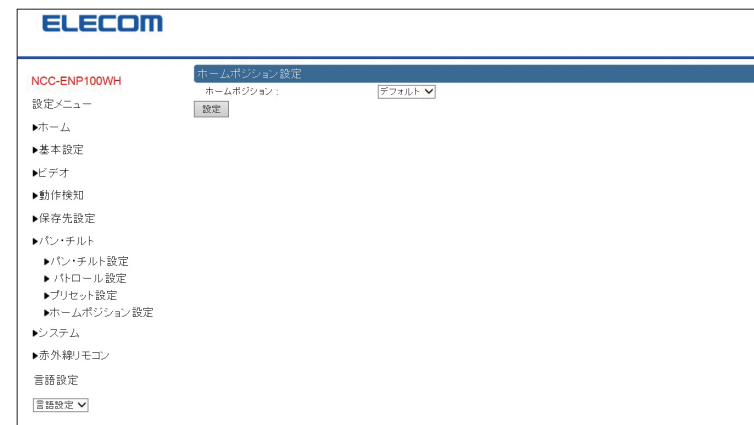
ホームポジション設定

できる
こと

ホームポジションをプリセットから選択することができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[パン・チルト]→[ホームポジション設定]を選択します。



●設定の内容

ホームポジション	カメラのホームポジションを設定します。
----------	---------------------

8 システムについて PC編

カメラ名を変更やファームウェアの更新、お客様の設定状態の保存・修復、また工場出荷時の設定に戻すことができます。工場出荷時の設定に戻す場合は、現在の設定をバックアップしてあることを確認してください。

基本設定

できること ログインパスワードを変更することができます。

画面の表示 画面左のメニューリストから[システム]→[基本設定]を選択します。

●設定の内容

カメラ名	カメラの名前を設定します。 ※半角英数字のみ入力可能
管理者パスワード	管理者パスワードを設定します。 ※出荷時設定:admin ※半角で入力 ※a～z, A～Z, 0～9の文字を使用
パスワード再入力	「管理者パスワード」と同じパスワードを入力します。
LED表示	カメラのランプを消す場合は[OFF]を選択します。 ※出荷時設定:ON

詳細設定

できること カメラのシステムに関する設定を行うことができます。

画面の表示 画面左のメニューリストから[システム]→[詳細設定]を選択します。

●ファームウェア更新(手動更新)

ファイル名	ダウンロードしたファームウェアのアップデートファイルを指定します。 [ファームウェアを更新]を押すと、ファームウェアを更新します。 ファームウェア更新中は絶対にカメラの電源を切らないでください。
-------	--

●ファームウェア更新(自動更新)

自動更新	[有効]にすると、WEBブラウザからカメラにアクセスした際にファームウェアの更新がないかを確認します。(1日1回)※出荷時設定:有効
自動更新通知	[有効]にすると、ファームウェアの更新がある場合に更新をお知らせする画面が表示されます。※出荷時設定:有効
自動更新時間	自動更新を有効にした場合に、ファームウェアの更新を行う時間帯を設定します。
更新の確認	[確認]を押すと、ファームウェアの更新がないかをすぐに確認します。

●設定の保存と復元

設定を保存	[実行]を押すと、カメラの各種設定情報をファイルに保存します。 (保存先を選択し、[config.bin]ファイルを保存します。)
設定を復元	[設定を保存]で保存したファイルからカメラの各種設定情報を読み込み、復元します。 [参照]を押し、[設定を保存]で保存したファイルを読み込み、[復元]を押します。

●再起動と初期化

システムの再起動	[すぐに再起動]を押すと、カメラを再起動します。 ※数分かかる場合があります。
初期値に戻す	[出荷時設定]を選択して、[初期化]を押すと、カメラの各種設定情報が出荷時設定に戻ります。[基本設定]メニューの[ネットワーク]および[無線設定]メニュー内にある設定を保持し、その他の設定を出荷時設定に戻したい場合は、[ネットワーク設定を保持]を選択して、[初期化]を押してください。

システム情報

できる
こと

バージョン番号や現在のIPアドレスなどが表示されます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[システム]→[システム情報]を選択します。

接続しているネットワークの情報を表示します。

システムログ

できる
こと

カメラのシステムログが表示されます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[システム]→[システムログ]を選択します。

●設定の内容

ログレベル	ログの情報量を設定します。
リモートログ	有効にすると、ログをリモートログサーバに転送します。
リモートログサーバ	ログを転送するサーバを入力します。

9 赤外線リモコンについて PC編

赤外線リモコンをカメラに記憶させて、送信させることができます。

赤外線リモコン

できる
こと

家電を操作できる赤外線リモコンに関する設定を行うことができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[赤外線リモコン]→[赤外線リモコン]を選択します。

●設定の内容

赤外線リモコン登録	登録したいプリセット番号を選択します。
プリセット1～5	登録した赤外線リモコンの信号を送信します。

詳しい設定方法についてはP95「4.赤外線学習機能の使い方—登録方法—(PC編)」をご参照ください。

10 言語設定 PC編

設定ユーティリティ画面の表示言語を切り替えを行うことができます。

できる
こと

メニュー画面の表示言語を変更することができます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから言語設定の下のパルダウンメニューより任意の言語を選択します。

●設定の内容

言語設定	メニュー画面の表示言語を変更することができます。
------	--------------------------

11 ホーム スマートフォン編

お客様の環境に合わせて設定内容を変更することができます。

ホーム

ホーム画面のアイコンの概要を説明します。



●設定の内容

スナップショット (静止画撮影)	タップすると、表示されている映像を静止画撮影し、スマートフォンに保存します。 iPhoneの場合：Internal Storage/DCIM内の任意のフォルダに保存されます。 Androidの場合：内部ストレージ/DCIM内の「Skylink View」フォルダに保存されます。
動画撮影	タップすると、表示されている映像を動画撮影し、NASまたはSDカードに保存します。(出荷時設定：SDカード) もう一度タップすると、撮影停止します。保存先の設定は、事前に設定メニューからおこないます。(Appendix 8.「映像をNASに保存する場合」参照)
パン・チルト操作・プリセット	画面をフリックして、カメラを上下左右に動かします。Homeをタップすると、設定した位置（ホームポジション）に戻ります。また、カメラの向きを登録しておく、数字をタップするだけでカメラの向きを変更できます。
スピーカー	タップすると、カメラ側の音声をスマートフォンのスピーカーで再生します。
マイク	タップすると、スマートフォン側からの発声をカメラのスピーカーから出力します。
モード	動作検知設定：動作検知機能をオン/オフします。 パトロールモード：パトロールモードをオン/オフします。 ナイトビジョン設定：ナイトビジョンモードの自動切り替えをオン/オフします。
赤外線リモコン	赤外線リモコンの操作を登録しておく、同じ操作を本製品からおこなえます。
情報	カメラの情報を表示します。

12 設定メニュー画面について スマートフォン編

スマートフォンで本製品の各種機能を設定するには、「Skylink View」アプリを使って本製品にアクセスする必要があります。

設定メニュー画面を表示する

- 1 「Skylink View」アイコンをタップしてアプリを起動します。



- 2 表示された設定メニューアイコンをタップする。



設定メニュー画面の内容

設定メニュー画面にある各画面の概要を説明します。



●設定の内容

音量設定	マイクやスピーカーの音量を調整することができます。
パン・チルト設定	カメラのパン(左右動作)およびチルト(上下動作)に関する設定を行うことができます。
パトロール設定	カメラの映像と音声について設定を変更することができます。
動体検知設定	動作検知をする範囲などを設定することができます。
赤外線リモコン設定	赤外線リモコンをカメラに学習させて、送信させることができます。
保存設定	カメラで撮影した動画ファイルやスナップショットの保存先について設定することができます。

13 音量を設定する スマートフォン編

音量の設定、変更ができます。

音量設定

できる
こと

カメラのマイクとスピーカーの音量を設定することができます。

画面の
表示

画面の[音量設定]をタップします。



●設定の内容

マイク音量	本製品のマイクの音量を設定します。
スピーカー音量	本製品のスピーカーの音量を設定します。

14

パン・チルト設定について

スマートフォン編

カメラのパン(左右動作)とチルト(上下動作)の移動速度などの設定を行うことができます。

パン・チルト設定

できること

パン・チルトやプリセットに関する設定を行うことができます。

画面の表示

画面の[パン・チルト設定]をタップします。



●設定の内容

パン・チルト設定	カメラのパン(左右動作)およびチルト(上下動作)に関する設定を行うことができます。
プリセット	現在のカメラの向きをプリセットに登録します。 また登録したプリセットの情報を削除することができます。

パン・チルト設定



●設定の内容

回転速度	カメラのスピードを設定します。
回転幅	カメラの回転幅を設定します。
自動補正	右側のボタンをタップする(青色に変わります)と、自動的にカメラの位置を補正します。※出荷時設定：無効
位置設定時間の設定	自動補正を[有効]に選択した場合、位置補正をおこなう時間を設定します。「手動補正」をタップすると、直ちにホームポジションの位置補正をおこないます。

プリセット



●設定の内容

プリセット番号	現在のカメラの向きをプリセットに登録します。 また登録したプリセットの情報を削除することができます。
---------	---

15 パトロール設定について スマートフォン編

カメラの映像と音声の設定を行うことができます。

パトロール設定

できる
こと

登録しているプリセットを巡回することのできるパトロール設定を行うことができます。

画面の
表示

画面の[パトロール設定]をタップします。



●設定の内容

パトロール設定	カメラの映像と音声について設定を変更することができます。
スケジュール設定	パトロールする時間帯を設定します。

パトロール設定



●設定の内容

パトロールモード	パトロールモードを使用する場合は、右側のボタンをタップします (青色に変わります)。
パトロール範囲	パトロールモードの有効時に、パトロールする範囲を設定します。 「プリセット設定」で設定した向きを選択します。 ※ 4 つまで範囲を設定できます。
ロケーション停止時間	プリセット設定した位置で停止する時間を設定します。 ※ 10 秒以上に設定してください。

スケジュール設定



●設定の内容

スケジュール機能	パトロールする時間を設定する場合は、右側のボタンをタップします (青色に変わります)。
時間設定	[スケジュール機能]を設定した場合に、パトロールする時間帯を設定します。 ※開始と終了は、3分以上空けて設定してください。 ※開始時間と終了時間を同じ時間に設定することはできません。

16 動体検知設定について スマートフォン編

動作を検知する範囲などの設定、変更ができます。

動体検知設定

できる
こと

動きを検知し、録画やメール送信を行うための設定ができます。

画面の
表示

画面の[動体検知設定]をタップします。



●設定の内容

動体検知設定	動作検知をする範囲などを設定することができます。
スケジュール設定	動作検知する時間帯を設定します。

動体検知設定



●設定の内容

動作検知機能	右側のボタンをタップすると、機能が有効になります。 ※出荷時設定：無効
動体検知の間隔	動作検知する間隔を選択します。(1/3/5/10/15/20/30/45/60秒から選択) ※例えば5秒に設定した場合、本製品は5秒ごとに設定した範囲内に動きがあるかを確認します。 ※撮影枚数が多くなりすぎた場合は、「動作検知の間隔」を長めに設定すると撮影枚数が減ります。
保存方法	動作検知した際の保存方法を、[何もしない]、[スナップショット] (静止画) または[ビデオ]から選択します。 ※[ビデオ]を選択した場合、録画できるファイル容量は最大2MBです。(2MBになると自動で録画を停止します。)
ビデオ撮影時間(分)	保存方法が[ビデオ]の場合、動作検知してから何秒間録画するかを選択します。(1/3/5/10秒から選択)
メール通知	動作検知した際の画像をメールに送信する場合は、右側のボタンをタップします(青色に変わります)。
宛て先	動作検知した際の画像の送信先を選択します。FTPサーバーまたはNAS/SDから選択できます。また、メール通知を設定した場合は「ファイルをメールで送信する」も選択できます。

スケジュール設定



●設定の内容

スケジュール機能	動作検知する時間を設定する場合は、右側のボタンをタップします。
時間設定	[スケジュール機能]を設定した場合に、動作検知する時間帯を設定します。 ※開始と終了は、3分以上空けて設定してください。 ※開始時間と終了時間を同じ時間に設定することはできません。

17 赤外線リモコン設定について スマートフォン編

赤外線リモコンをカメラに記憶させて、送信させることができます。

赤外線リモコン設定

できること 家電を操作できる赤外線リモコンに関する設定を行うことができます。

画面の表示 画面の[赤外線リモコン設定]をタップします。



●設定の内容

赤外線リモコン設定	登録したいプリセット番号を選択します。
プリセット 1～5	登録した赤外線リモコンの信号を送信します。

詳しい設定方法についてはP95「4.赤外線学習機能の使い方（スマートフォン編）」をご参照ください。

18 保存先設定について スマートフォン編

撮影した動画ファイルやスナップショットの保存先を設定できます。

保存先設定

できる
こと

保存先を指定したり、スケジュール録画を行うための設定ができます。

画面の
表示

画面の[保存先設定]をタップします。



●設定の内容

保存先設定	カメラで撮影した動画ファイルの保存先をNASまたはSDカード(本製品に挿入されたSDカード)から選択します。
スケジュール設定	撮影、保存を行う時間帯を設定します。

保存先設定



●設定の内容

保存先場所	保存先を設定します。カメラ本体のSDカードとNASから選択できます。 ※スマートフォンのSDカードではありません。	
	SDカードを選んだ場合	
	SD cardの保存設定	
	ステータス	接続中 SDカードにファイルを保存できる状態です。
	切断しました	SDカードが取り付けられていないか、保存できない状態です。
	NASを選んだ場合	
残容量	NASの保存設定	
	ステータス	接続中 NASにファイルを保存できる状態です。
	切断しました	NASにファイルを保存できない状態です。NASが非接続または未設定または設定内容が間違っています。
空き容量不足の通知	右側のボタンをタップすると、機能が有効になります。 録画容量が足りなくなった場合に、メールでお知らせします。	
サイクル録画	右側のボタンをタップすると、サイクル録画機能(連続録画)が有効になります。 ※容量が足りなくなった場合、古い録画ファイルを消して(上書きして)、録画を続けます。	
最大撮影可能時間	サイクル録画を有効にした場合に、連続で撮影する最大時間を設定します。	
1ファイル毎の最大サイズ	1ファイルに保存できる最大のファイルサイズを選択します。	



●設定の内容

スケジュール機能	撮影する時間を設定する場合は、右側のボタンをタップします。
時間設定	撮影をおこなう時間帯を設定します。 ※スケジュールの開始と終了は、3分以上に設定してください。

Appendix

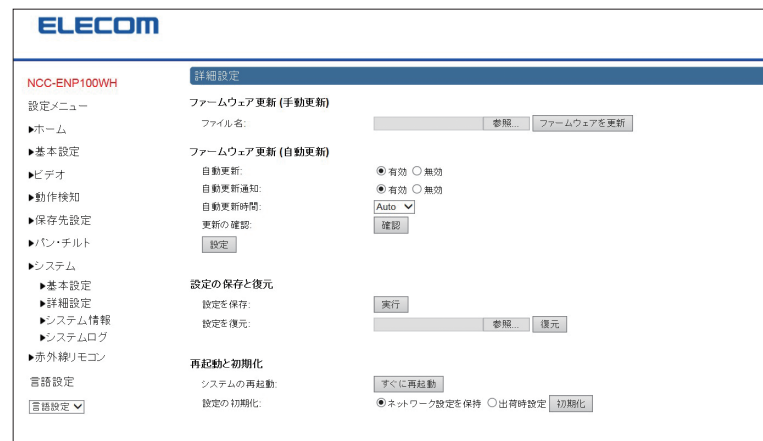
付録編

1 手でファームウェアを更新する

自動更新機能を使わずに手でファームウェアを更新することもできます。

画面の
表示

画面左のメニューリストから[システム]→[詳細設定]を選択します。



下記手順に従いファームウェアをダウンロードします。

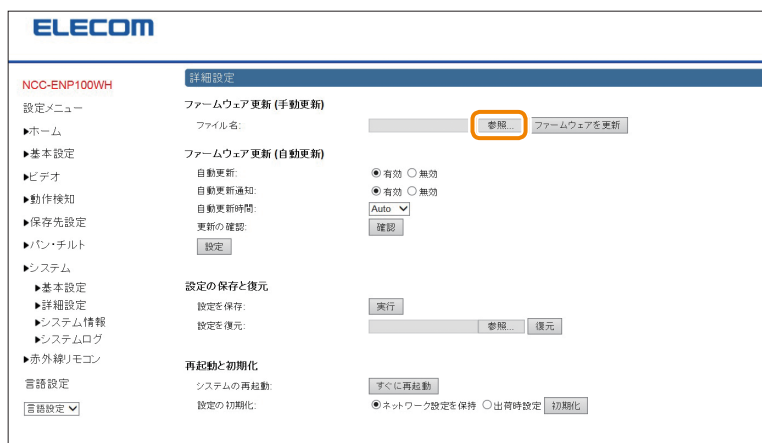
- 1 パソコンでインターネットに接続します。
- 2 <http://www.elecom.co.jp/support/download/> にアクセスします。
- 3 型番「NCC-ENP100WH」または「NCC-EWNP100WH」で検索します。
- 4 本製品向けにダウンロード可能な内容が表示されますので、ファームウェアを選びます。
- 5 説明に従ってダウンロードします。
 - ・ダウンロード前に注意事項などがないかダウンロードページでご確認ください。
 - ・ダウンロードファイルの保存場所には、デスクトップを指定してください。
- 6 このあとの「アップデート手順」をお読みください。

■アップデート手順



アップデート中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する恐れがあります。

- 1 ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。(解凍したファームウェアファイルはデスクトップ上に保存します。)
- 2 くファームウェア更新(手動更新)画面で、**参照**をクリックします。

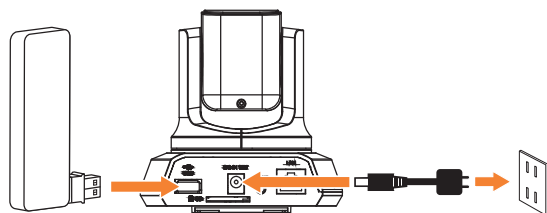


- 4 くアップロードするファイルの選択画面が表示されますので、解凍したファイルを指定し、**開く**をクリックします。
- 5 **ファームウェアを更新**をクリックします。
- 6 アップデートを確認するメッセージが表示されますので、**OK**をクリックします。
- 7 「ファームウェア更新中。」と表示され、アップデートが開始します。
 - ・アップデートが完了するまで、絶対に本製品の電源を切らないでください。
- 8 アップデートが完了すると「アップデートが完了しました。」と表示されます。
 - ・新しいファームウェアで動作するようになります。

2 USB データカードの設定方法

本製品は、USB コネクターに対応 USB データカードを接続することでモバイル回線でも使用できます。

1 USB データカードと LAN ケーブルを接続する

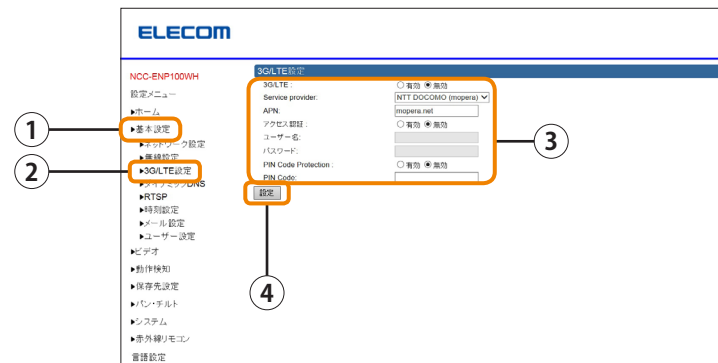


2 本製品の設定画面を開く

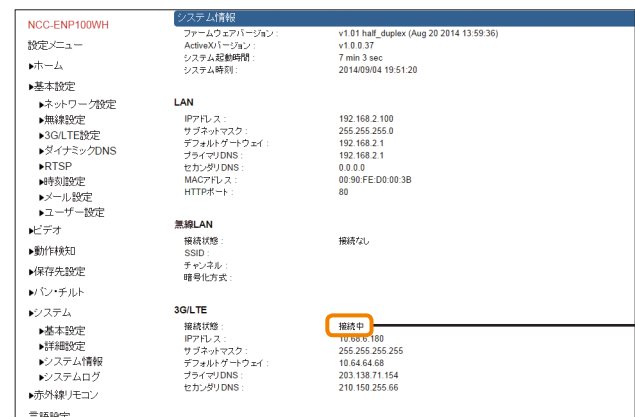
MEMO

- ※初めてお使いのとき、設定画面を開くため、有線 LAN を接続する必要があります。
- ※別紙「セットアップガイド1 (PC用)」の「Step2 同じネットワーク上から本製品にアクセスする」の手順 1～5 参照
- ※管理者権限(ユーザー名: admin)でログインしてください。

3 接続に必要な情報を設定する



- ① [基本設定] をクリックする
- ② [3G/LTE 設定] をクリックする
- ③ 「Service provider」からご利用の回線を選択してください。
(設定項目についてはユーザーズマニュアルをご確認ください。)
※リスト内にご利用回線の設定がない場合「手動設定」を選択し、各項目の設定を行なってください。
- ④ [設定] をクリックする
- ⑤ 設定後、3分ほどお待ちいただき設定メニュー [システム] の [システム情報] で 3G/LTE の接続状態が [接続中] になっていることを確認します。

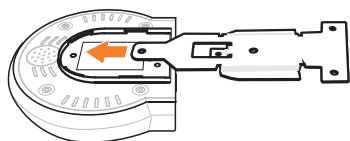


5 確認する

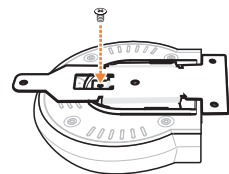
3 天井に固定する場合

添付のネジと台座で天井に固定することができます。

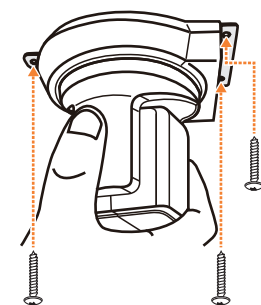
1 ①添付の台座を本製品の底に差し込む



②ネジで固定(1カ所)



2 天井にネジで固定(3カ所)



※石こうボードなど、中空の壁に取り付ける場合は、落下しないよう適切な器具で固定してください。

※壁に取り付ける場合は、壁の材質に合ったネジを別途用意する必要があります。

以上で、天井への固定は完了です。

4 学習リモコン機能の使い方 —登録方法— PC編

テレビやエアコンの赤外線リモコンの操作を登録しておく、リモコンと同じ操作を本製品で行うことができます。



注意

すべての赤外線リモコンの操作内容を登録できるわけではありません。機種や操作内容によって登録できないことや、操作できないことがあります。

1 本製品の設定画面を開く

MEMO

※別紙セットアップガイド①の「Step2 同じネットワーク上から本製品にアクセスする」の手順1～5参照

※管理者権限(ユーザー名: admin)でログインしてください。

※事前にナイトビジョンを無効にする必要があります。

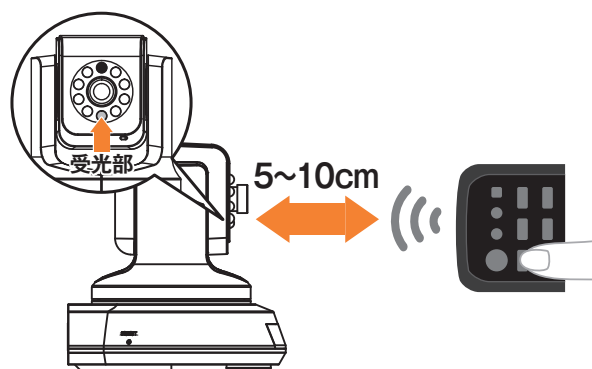
2 設定する



①[赤外線リモコン]>[赤外線リモコン]をクリックする

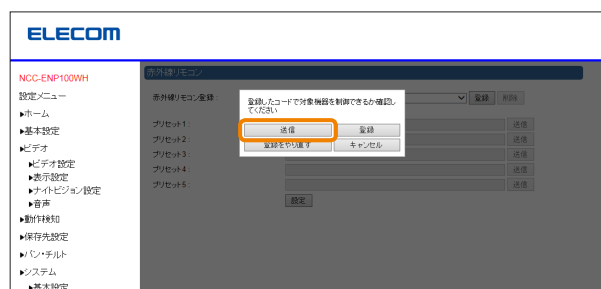
②登録するプリセットを選択し、[登録]をクリックする

- ③[OK]をクリックしたあと、本製品に向けて登録したいリモコンのボタンを押してください。
(本製品の赤外線受光部に向けて、5～10cmの距離でボタンを押してください。)



④[登録]をクリックする

- ・[送信]をクリックすると、リモコン操作が登録されたか確認できます。



送信	学習させたリモコン操作を確認することができます。登録する前に必ず確認下さい。
登録	学習させたリモコン操作を登録します。
登録をやり直す	再度リモコン操作を学習させることができます。
キャンセル	リモコン操作の学習をキャンセルします。

⑤設定名を入力し、[設定]をクリックする

5

学習リモコン機能の使い方 — 登録方法 —

スマート
フォン編

テレビやエアコンの赤外線リモコンの操作を登録しておくと、リモコンと同じ操作を本製品で行なうことができます。

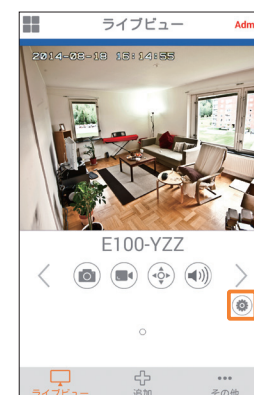


注意

すべての赤外線リモコンの操作内容を登録できるわけではありません。機種や操作内容によって登録できないことや、操作できないことがあります。

1

設定メニューを開く



2

設定する

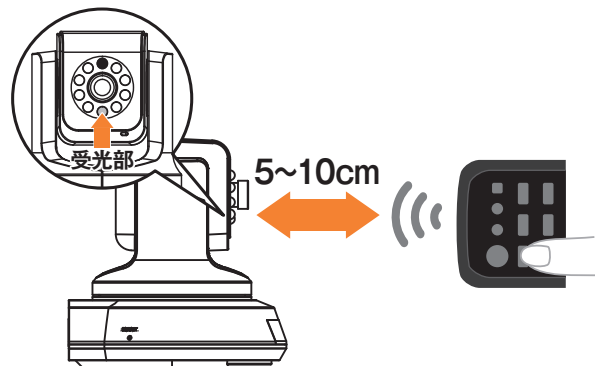


①[赤外線リモコン設定]をタップする

②登録したいプリセット番号の[登録]ボタンをタップする

③本製品に向けて登録したいリモコンのボタンを押す。(本製品の赤外線受光部に

向けて、5～10cmの距離でボタンを押してください。）



3 登録が完了したら、登録した内容が判り易いようにプリセットの内容を入力する



以上で赤外線リモコンの操作を登録する設定は完了です。

6

学習リモコン機能の使い方—運用方法— PC編

外出先から消し忘れたテレビの電源をオフにしたり、帰宅前にエアコンの電源をオンにするなど便利な使い方できます。



学習リモコン機能をお使いのときは、あらかじめナイトビジョン機能を無効にする必要があります。(→P51)



例：テレビの電源をオフにする(プリセット1にテレビの電源ボタンを登録している場合)

1 ホーム画面を開き、操作したい機器を映し出します



2 [赤外線リモコン]のプリセット1アイコンをクリックする



ライブビューの映像で、テレビの電源がオフになっていることを確認してください。

7 学習リモコン機能の使い方—運用方法— スマート フォン編

外出先から消し忘れたテレビの電源をオフにしたり、帰宅前にエアコンの電源をオンにするなど便利な使い方ができます。

プリセットの登録方法は、**3** 赤外線学習機能の使い方—登録方法—を参考にしてください。



注意

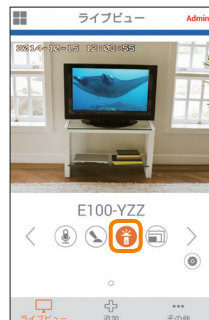
学習リモコン機能をお使いのときは、あらかじめナイトビジョン機能を無効にする必要があります。(→P51)



例：テレビの電源をオフにする（プリセット1にテレビの電源ボタンを登録している場合）

1 パンチルト機能を使い、操作対象のテレビをライブビュー画面に映す
(テレビのリモコン受光部が含まれるように映してください。)

2 ホーム画面の赤外線リモコンアイコンをタップする



3 プリセット1の「テレビ電源」をタップする

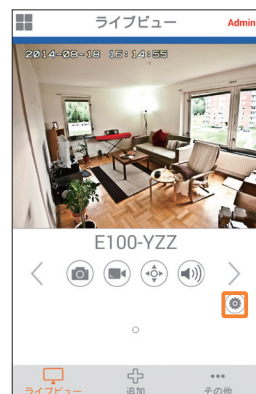


ライブビューの映像で、テレビの電源がオフになっていることを確認してください。
本製品の設定画面からも同様の操作が可能です。

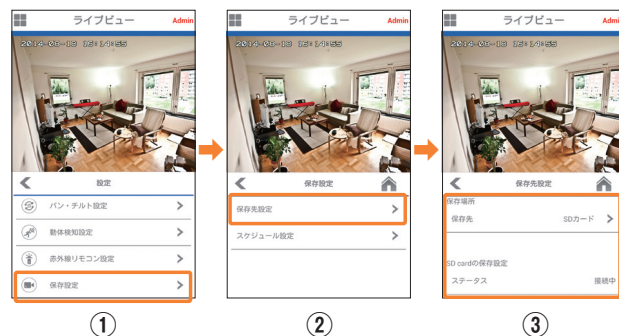
8 映像をNASに保存する

表示されている映像をNASへ保存する場合は、本製品の設定メニューで保存先を登録してください。

1 設定メニューを開く



2 設定する



- ① [保存設定] をタップする
- ② [保存先設定] をタップする
- ③ 保存先に [NAS] を選び、各項目を設定する
- ④ [設定] をクリックする
 - ・ [ステータス] が [接続] になっていることを確認します。

項目	設定内容
ステータス	NASの接続状態を表示します。
場所(NAS)	保存先NASのIPアドレスとフォルダ名を入力します。 (¥¥ IPアドレス ¥ ¥フォルダ名)
空き容量不足の通知	[有効]にすると、録画容量が足りなくなった場合に、メールでお知らせします。
サイクル録画	[有効]にすると、連続で録画します。 ※容量が足りなくなった場合、古い録画ファイルを消して(上書きして)、録画を続けます。
最大撮影可能時間	連続録画できる最大時間を選択します。
NASの最大保存サイズ	1ファイルに保存できる最大のファイルサイズを選択します。
アクセス制限	NASへのアクセス制限を選択します。
アカウントパスワード	上記、アクセス制限を[アカウント]にした場合、アカウントとパスワードを入力し、設定します。

3 [ホーム] をタップする

4 動画撮影 をタップして、映像をNASに保存する

以上で映像をNASへ保存する設定は完了です。

※本製品の設定画面からも同様の操作が可能です。

9 スマートフォンのみで詳細設定を行う

PCをお持ちでなく、スマートフォンのみで本製品をご利用になる方のWeb用詳細設定画面へのアクセスの方法です。

MEMO

※事前にスマートフォンで本製品にアクセスできる状態であることが必要です。詳しくはChapter 2 接続編「2.本製品をルーターに接続する」「5.カメラアプリ「Skylink View」から本製品にアクセスする」を参照ください。

iPhone/iPadの場合

1 SkylinkViewを起動し、「追加」タブをタップする



2 同一ネットワーク内にあるカメラのIPアドレスが表示される (表示されない場合は、右上の丸矢印をタップすると表示される)



3 IPアドレスをタップすると、ユーザー名とパスワードを聞かれるので、設定情報シートを参考に入力する



4 IPアドレスでカメラが登録される

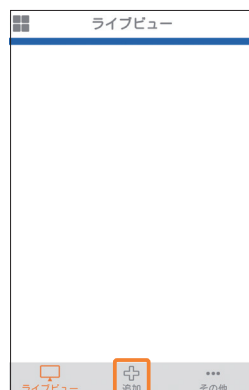


5 「その他」タブをタップし、「設定」「(カメラ名)」をタップする 「WebUIへのリンク」をタップすると、設定画面がブラウザで開く



Android の場合

6 SkylinkView を起動し、「追加」タブをタップする



7 同一ネットワーク内にあるカメラの IP アドレスが表示される (表示されない場合は、右上の丸矢印をタップすると表示される)



8 IP アドレスをタップすると、ユーザー名とパスワードを聞かれるので、設定情報シートを参考に入力する



9 IP アドレスでカメラが登録される



10 「その他」タブをタップし、「設定」「(カメラ名)」をタップする 「WebUIへのリンク」をタップすると、設定画面がブラウザで開く



10 Macintoshでカメラの設定を行う方法

Macintoshで本製品をご利用になる方のWeb用詳細設定画面へのアクセスの方法です。

MEMO

※事前にスマートフォンで本製品にアクセスできる状態であることが必要です。詳しくはChapter 2 接続編「2.本製品をルーターに接続する」「5.カメラアプリ「Skylink View」から本製品にアクセスする」を参照ください。

1 スマートフォンでSkylinkViewを起動し、「追加」タブをタップす



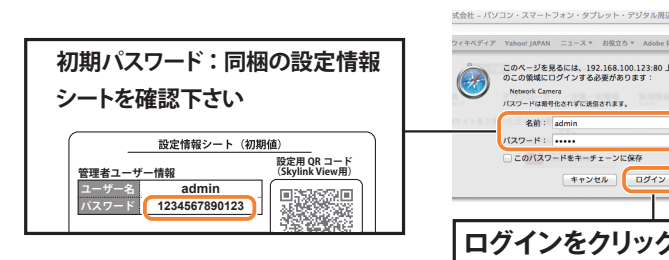
2 同一ネットワーク内にあるカメラのIPアドレスが表示される

(表示されない場合は、右上の丸矢印をタップすると表示される)



3 IPアドレスを、Macintoshのブラウザ(Safari)で入力すると、ユーザー名とパスワードを聞かれるので、設定情報シートを参考に入力し設定画面にログインする

※環境によりJavaのインストールが必要になります。

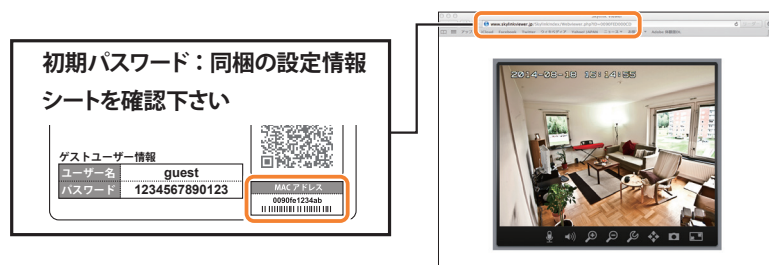


11 Macintoshでカメラ映像を見る方法

Macintosh上で本製品のカメラ映像を見る方法です。

ブラウザに直接MACアドレスを入力して見る

- 1 ブラウザで「www.skylinkviewer.jp/XXXXXXXXXX」にアクセスする (XXXXXXXXXXは、設定情報シートの「MACアドレス」に記載されている10桁の英数字)

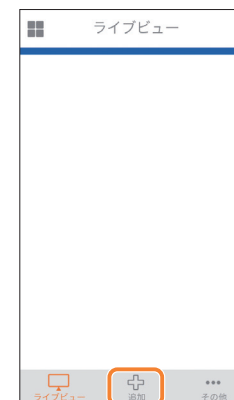


スマートフォンからIPアドレスを調べて、ブラウザに入力して見る

MEMO

※事前にスマートフォンで本製品にアクセスできる状態である必要があります。詳しくは Chapter 2 接続編「2.本製品をルーターに接続する」「5.カメラアプリ「Skylink View」から本製品にアクセスする」を参照ください。

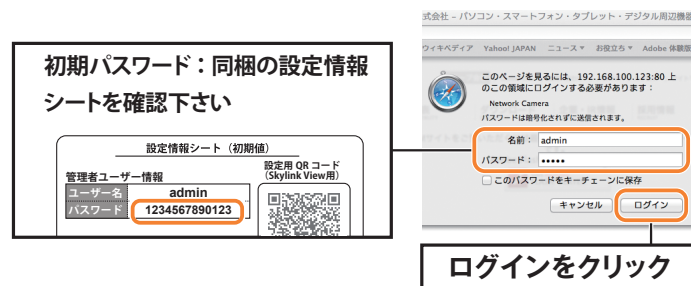
- 2 スマートフォンでSkylinkViewを起動し、「追加」タブをタップする



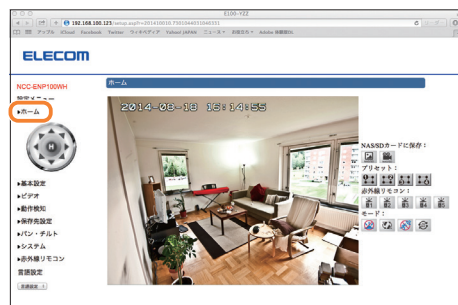
- 3 同一ネットワーク内にあるカメラのIPアドレスが表示される



4 そのIPアドレスを、Macintoshのブラウザ(Safari)で入力し、設定画面にログインする



5 メニューの「ホーム」を選択すると、カメラの映像が確認できる



12 こんなときは

●「…はダウンロードしたユーザーの人数が少ないため、コンピューターに問題を起こす可能性があります」のメッセージが表示された場合

ご利用環境によりメッセージが表示される場合がありますが、問題ありません。
[操作]→[実行]の順にクリックしてください。

● Skylink View Finder Utilityで本製品が検出されない場合

本製品が検出されない場合は、をクリックします。
セキュリティソフトがインストールされている場合は、一時的にセキュリティソフトの機能を停止・終了してください。
無線LANでの接続や、ネットワークハブを複数接続している場合は、有線LANを使用したり、簡素な接続にして確認してください。

● 本製品の映像が表示されない場合

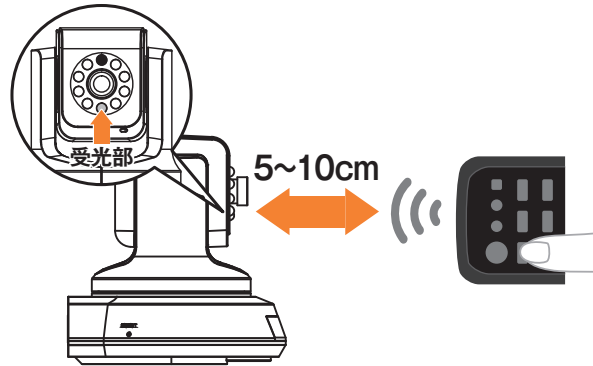
- ①本製品がインターネット接続可能な環境に接続されていることを確認してください。
- ②添付の「設定情報シート」に記載の[ユーザー名]、[パスワード]が正しく登録されていることを確認ください。

設定情報シート (初期値)	
管理者ユーザー情報 ユーザー名: admin パスワード: 1234567890123	
ゲストユーザー情報 ユーザー名: guest パスワード: 1234567890123	
設定用 QR コード (Skylink View用) 	
MACアドレス 0000fe1234ab	

無線LANでの接続や、ネットワークハブを複数接続している場合は、有線LANを使用したり、簡素な接続にして確認してください。

●赤外線リモコンの登録ができない場合

リモコンを赤外線受光部に向けて登録を行ってください。
本体下部の黒い部分は赤外線受光部ではありません。学習リモコン機能をご利用いただく場合は、ナイトビジョンモードを「無効」にしてください。



本製品の学習リモコン機能は、一般的な学習リモコンの域を超えたものではありません。操作したい家電が学習リモコンに対応するかどうかは、家電のメーカーにお問い合わせください。

●外出先のネットワークから本製品の映像が表示されない場合

本製品がインターネット接続可能な環境に設置されているかご確認ください。

●NASに保存できない(またはSDカードに保存できない)

設定画面の保存先設定→ストレージ設定から、保存したいストレージを選択してください。

●夜間が暗い(ナイトビジョン機能が働かない)

設定画面のビデオ→ナイトビジョン設定から、ナイトビジョンモードの自動切り替えを「有効」にしてください。

●通信状況が良くない場合

通信状況が良くない場合は、ピアツーピアの通信を回避してリレーサーバーへ接続して画面表示を行う仕様になっております。
また、その際は90秒間の表示としており、画面上にカウントダウン表示を行っております。

13 基本仕様

おもな仕様

対応フォーマット (動画：静止画)	動画 H.264、MJPEG 静止画 JPEG
カメラ	100万画素CMOSセンサー
マイク(音声)	マイクあり
スピーカー	モノラル
パン・チルト動作範囲	パン：355° チルト：120°
暗視機能	対応
動作検知	対応
SDカード対応	SD：最大2GB SDHC：最大32GB SDXC：最大64GB (SDカードはすべてFAT32のみ対応)
対応解像度	HD (1280×720)、VGA (640×480)、QVGA (320×240)
最大撮影レート	HD:24/20/15/10/5 (fps)、VGA/QVGA:30/20/15/10/5 (fps)
使用温度範囲	0～40℃
使用湿度範囲	20～80% (結露しないこと)
外形寸法	114.0 (W) × 108.4 (D) × 114.0 (H) mm (突起部、台座除く)
質量	約300g (本体のみ)
有線規格	100BASE-TX / 10BASE-T
対応パソコン	Windows/パソコン、または Intel 製 CPU 搭載の Apple Macintosh シリーズ
対応OS ^{※1}	Windows 8.1 (32/64ビット版)、 Windows 8 (32/64ビット版)、 Windows 7 (32/64ビット版) SP1以降、 Windows Vista (32ビット版) SP2以降、 Windows XP SP3以降、Mac OS X 10.6～10.9 ^{※2} ※1 Windows RTは非対応 ※2 撮影した映像の再生は、別途コーデックが必要です。
対応ブラウザ	Internet Explorer 8.0以上、Google Chrome 10以上、Safari 5以上、 Firefox 3.6以上、Opera 11以上 ※写真や動画の保存、全画面表示、マイク、スピーカー機能など、一部の機能はInternet Explorerのみ対応です。
対応モバイル端末OS	Android 2.3～2.4、Android 3.2、Android 4.0～4.4、iOS 5.0～8.0 ※カメラアプリ「SkyLink View」の対応OSは、Android 4.0以降、iOS 6.0以降です。
USBデータカード	docomo：L-02A / L-02C / L-03D / L-03F / L-05A / L-08C
回線事業者	docomo ELECTOM：SkyLinkMobile

無線 LAN 子機仕様

無線 LAN セキュリティ	WEP(64/128 ビット)、WPA-PSK(TKIP)、WPA2-PSK(AES)
無線規格	2.4GHz：IEEE802.11n/g/b 5GHz：IEEE802.11ac/a/n
通信周波数	2.4GHz 帯 / 5GHz 帯 (無線モデルのみ)

2.4GHz 帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

